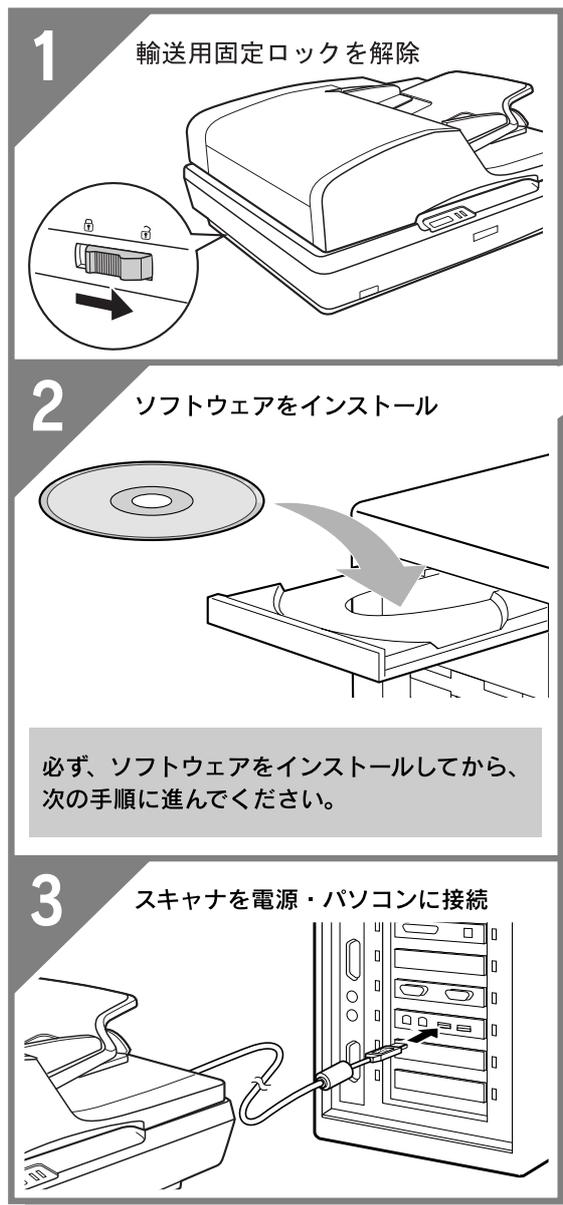


基本操作ガイド

- 本機を日常使っていただく上で必要な情報を掲載しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。



安全にお使いいただくために

2

安全にお使いいただく上で、ぜひ知っておいていただきたい情報を掲載しています。

スキャナの設置

10

電源への接続、電源オン / オフの手順を説明しています。

スキャナを使うための準備

12

ソフトウェアのインストール、パソコンやネットワークへの接続方法を説明しています。

書類や雑誌をスキャンしよう

28

原稿のセット、スキャン方法、詳しい情報を掲載している「活用ガイド」の見方を説明しています。

困ったときは

43

トラブルの対処方法や用紙詰まりの解消方法を説明しています。

本製品について

51

お手入れ方法やケーブルについて、輸送時のご注意を記載しています。

添付ソフトウェアについて

54

添付ソフトウェアの削除と再インストール方法を説明しています。

付録

57

サービス・サポートのご案内と本製品の仕様情報を掲載しています。

はじめにお読みください

■ 本製品に同梱されているマニュアルの使い方

『基本操作ガイド』（冊子）

スキャナの準備、ソフトウェアのインストール、基本的な使い方、『活用ガイド』の使い方などを説明しています。ソフトウェアのインストールやトラブルが発生したときの解決策も説明しています。



『活用ガイド』

詳しい使い方を知りたいときにご覧ください。

パソコンの画面で見るマニュアルです。

- 原稿種別のスキャン方法、便利なスキャン方法、トラブルの対処方法などを詳しく説明しています。
- 「こんなときは、どうしたらいいの？」という疑問やトラブルへの解決策が満載です。お問い合わせの前に、ぜひご覧ください。



『EPSON Scan ヘルプ』

EPSON Scan の機能を知りたいときにご覧ください。

EPSON Scan の各設定項目の説明をしています。

ヘルプは、EPSON Scan 画面にある [ヘルプ] をクリックすると表示されます。



本書中のマーク、画面、表記について

マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷したり、スキャナ本体、スキャナドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

 **参考** 補足説明や参考情報を記載しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.3 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Professional (64 ビットバージョン)

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows 2000」、「Windows XP」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.2 以降

本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる際に、必ず以下をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書は、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

設置上のご注意

⚠警告



アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。
感電・火災の原因となります。

⚠注意



アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。
感電・火災の原因となります。



湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光のあたる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。
感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。



本製品を次のような場所に置かないでください。
内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
• 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い所
• じゅうたんや布団の上
• 毛布やテーブルクロスのような布をかけない



本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。

本スキャナは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、動作不良や故障の原因となります。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚が確実に載るように設置してください。

電源に関するご注意

⚠警告



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



添付されている電源コード / AC アダプタ以外は使用しないでください。
また、添付されている電源コード / AC アダプタを、他の機器に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。



表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
また、電源コードのたこ足配線はしないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。



破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、販売店または修理窓口にご相談ください。



電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。

- 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

⚠注意



長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

⚠警告



煙が出たり、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



取扱説明書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。

けがや感電・火災の原因となります。

⚠注意



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。



各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。



本製品とパソコン（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。

各ケーブルのコネクタには向きがあります。本製品側およびパソコン（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。



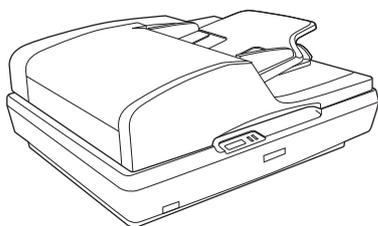
本製品を移動する場合は、安全のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

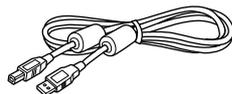
万一、本製品（添付のソフトウェア等も含まれます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

同梱物の確認

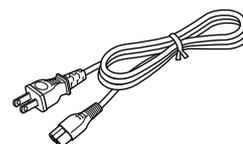
同梱物はすべてそろっていますか？本体や付属品に損傷はありませんか？
万一、付属品の不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



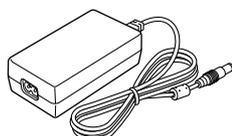
本体 (ES-H300)



USB ケーブル



AC ケーブル



AC アダプタ (A371B)



ES-H300 ソフトウェア CD-ROM
『活用ガイド』(パソコンの画面で
見るマニュアル) が収録されてい
ます。



取扱説明書
『基本操作ガイド (本書)』

保証書

このほかにも、各種ご案内や試供品などが同梱されている場合があります。

もくじ

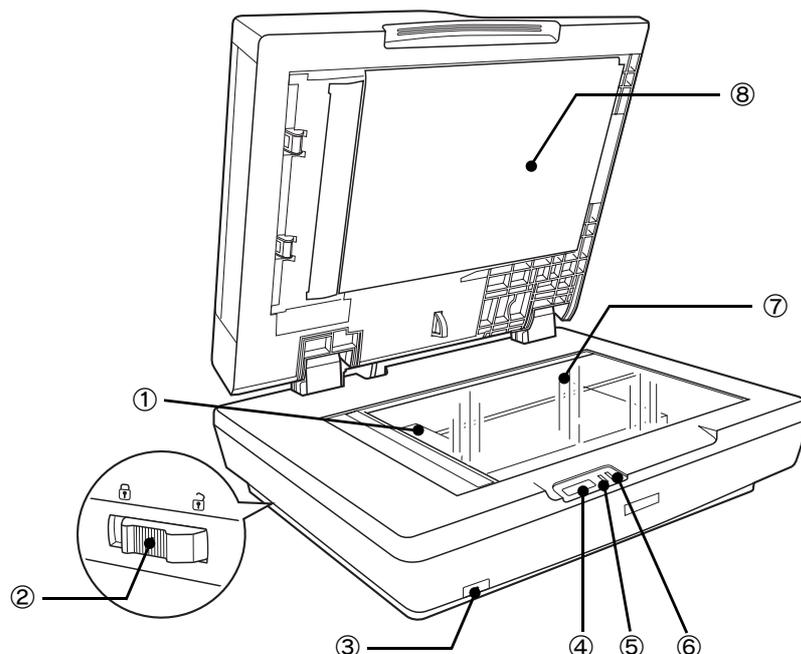
■はじめにお読みください	2
■本書中のマーク、画面、表記について	1
■安全にお使いいただくために	2
設置上のご注意	3
電源に関するご注意	4
使用上のご注意	5
本製品の不具合に起因する付随的損害について	5
■同梱物の確認	6
■各部の名称と働き	8
■スキャナの設置	10
■スキャナを使うための準備	12
ソフトウェアをインストールする < Windows >	12
ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >	15
パソコンとスキャナの接続	18
接続の確認	20
準備するときの注意と追加情報	22
ネットワークへの接続	24
■書類や雑誌をスキャンしよう	28
原稿のセット	28
複数の文書をまとめてスキャンする	32
詳しい使い方（活用ガイドのご案内）	37
スキャン時の注意と追加情報	40
■困ったときは	43
電源とランプに関するトラブル	43
インストールのトラブル	44
EPSON Scan のトラブル	45
【スキャナビ】 ボタンのトラブル	46
スキャン結果のトラブル	46
オートドキュメントフィーダ使用時のトラブル	47
トラブルが解決しないときは	50

■本製品について	51
お手入れ	51
ケーブルについて	52
輸送時のご注意	53
■添付ソフトウェアについて	54
EPSON Scan	54
添付ソフトウェアの削除と再インストール	55
■付録	57
サービス・サポートのご案内	57
仕様	59
■索引	61

各部の名称と働き

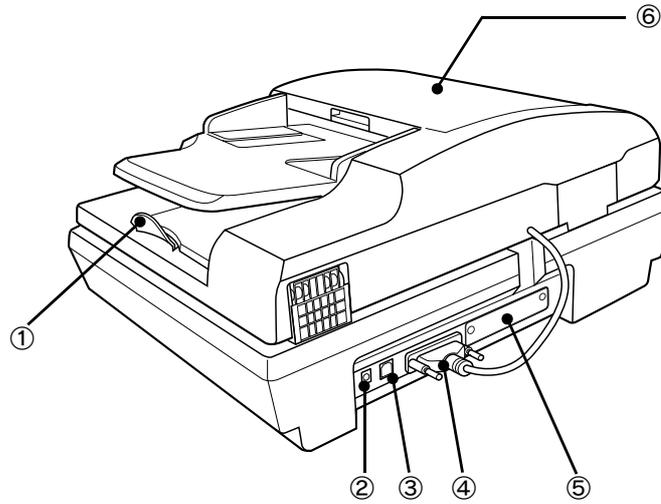
スキャナの各部の名称とその機能を説明します。

■ 前面



①	キャリッジ	キャリッジは原稿台の中にあり、原稿を照射する蛍光ランプと反射した光を読み取るセンサーが付いています。スキャン時に移動します。スキャン前の位置（左側）をホームポジションといいます。
②	輸送用ロック	輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのレバーです。使用するときには必ずロックを解除してください。
③	電源ボタン	スキャナの電源をオン/オフします。
④	【スキャナビ】ボタン	EPSON Scan を起動します。ネットワーク接続時は、スキャン開始ボタンとして使用します。
⑤	動作確認ランプ（緑）	スキャナがスキャン可能ときに点灯します。準備中またはスキャン中は点滅します。エラーの種類によっては、このランプが点滅します。
⑥	エラーランプ（赤）	スキャナにエラーが発生したときに点灯または点滅します。
⑦	原稿台	原稿のスキャンする面を下にして置きます。
⑧	オートドキュメントフィーダ（ADF）	複数枚の原稿を連続してスキャンするための装置です。原稿の両面をスキャンすることもできます。オートドキュメントフィーダは取り外すことはできません。

■ 背面



①	排紙サポート	排紙された用紙を保持します。
②	電源コネクタ	ACアダプタを接続します。
③	USBコネクタ	USB（ユニバーサルシリアルバス）ケーブルを接続します。
④	オートドキュメントフィーダ用コネクタ	オートドキュメントフィーダケーブルを接続します。
⑤	オプションスロット	別売のネットワークスキニングカード（型番：ESIFNW1）を差し込みます。
⑥	オートドキュメントフィーダカバー	用紙が詰まったときなどに、取っ手をつまみながらカバーを開けます。

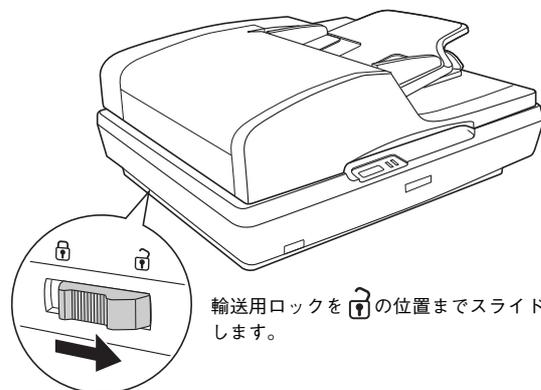
スキャナの設置

ご使用前に本体に貼られているテープを取り外してから、以下の作業を行ってください。

1 本体左側の輸送用ロックを解除します。

！注意

輸送用ロックを解除しないとエラーが出てスキャンできません。



2 設置スペースを確保してスキャナを設置します。

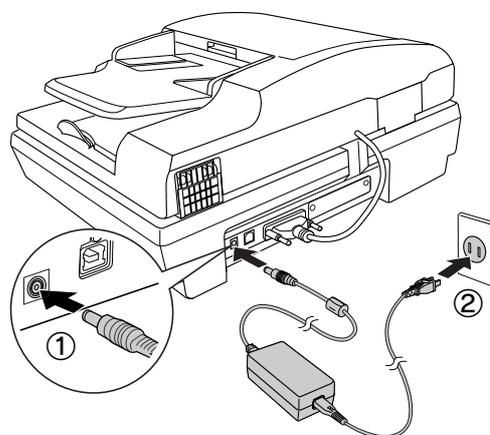
！注意

- スキャナは、振動などの影響を受けない場所に置いてください。水平でない場所で使用した場合、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。
- 電源プラグが簡単に抜き差しできるように、コンセントから近い位置にスキャナを設置してください。

3 ① ACアダプタを接続して、②電源プラグをAC100Vの電源コンセントに差し込みます。

！注意

電源プラグの急な抜き差しは、スキャナの故障の原因になります。電源プラグを抜いてから再度コンセントに差し込むときは、10秒以上お待ちください。

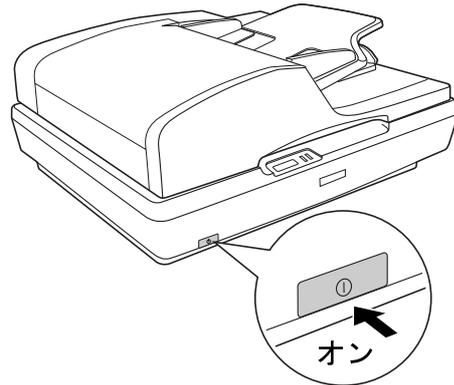


4 電源ボタンを押して、スキャナの電源をオンにします。

電源ボタンを押すと、スキャナの電源がオンになります。

！注意

電源をオンにすると、蛍光灯が光を發します。目を保護するためにオートドキュメントフィーダを閉じてください。

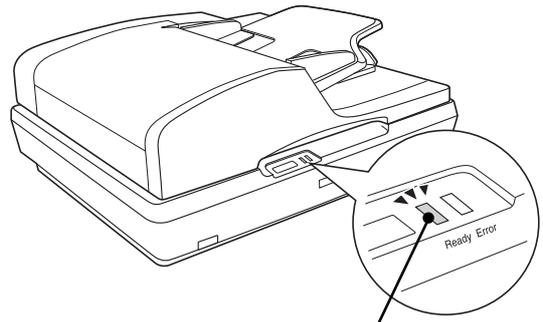


5 スキャナの状態を確認します。

スキャナの電源がオンになったら、動作確認ランプが緑色に点灯しているか確認してください。

エラーランプが点滅または点灯する場合は、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 43 ページ「電源とランプに関するトラブル」



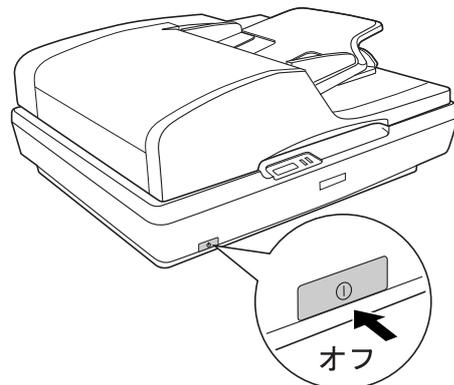
動作確認ランプが緑色に点灯していれば正常に動作しています。

6 この後はパソコンと接続するので、スキャナの電源をオフにします。

電源ボタンを押して、スキャナの電源をオフにしてください。スキャナの電源がオフになると、動作確認ランプが消えます。

！注意

スキャナとパソコンはまだ接続しないでください。スキャナとパソコンはソフトウェアのインストール後に接続します。



引き続き、ソフトウェアをインストールします。お使いの環境に応じて以下のページに進んでください。

☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」

☞ 本書 15 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」

スキャナを使うための準備

ソフトウェアをインストールする < Windows >

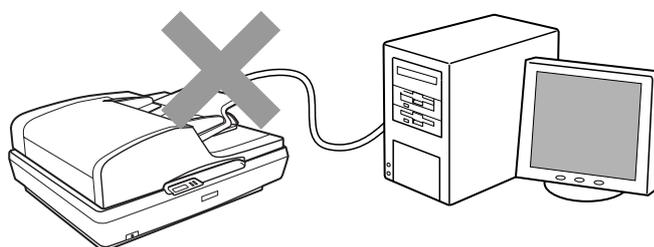
本スキャナで画像をスキャンするために EPSON Scan をインストールします。

Mac OS X をお使いの方は 15 ページをご覧ください。

ここでは、[ES-H300 ソフトウェア CD-ROM] を使用して、ソフトウェアをインストールします。

1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認します。

スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続している場合は、パソコンとスキャナから USB ケーブルを取り外してください。



2 パソコンの電源をオンにします。

参考

- Windows 2000/XP をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に、本書 22 ページ「準備するときの注意と追加情報」の ① をご覧ください。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、[キャンセル] をクリックして画面を閉じてから、スキャナとパソコンを接続しているケーブルを取り外してください。

3 [ES-H300 ソフトウェア CD-ROM] をパソコンにセットします。

他のソフトウェアが起動しているときは、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。



4 右の画面が表示されたら [おすすめインストール] をクリックします。

インストールするソフトウェアを選択するには、[カスタムインストール] をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアを選択します。

参考

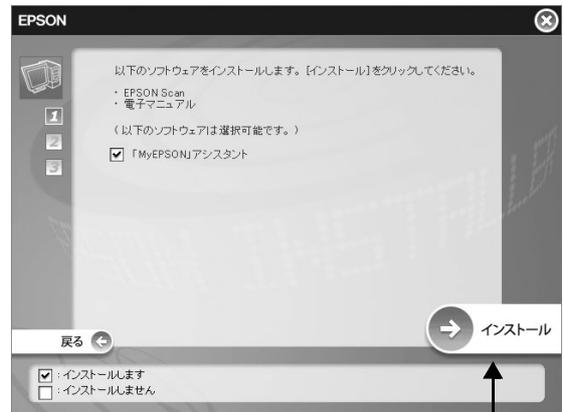
右の画面が表示されないときは、本書 22 ページ「準備するときの注意と追加情報」の 2 をご覧ください。



クリック

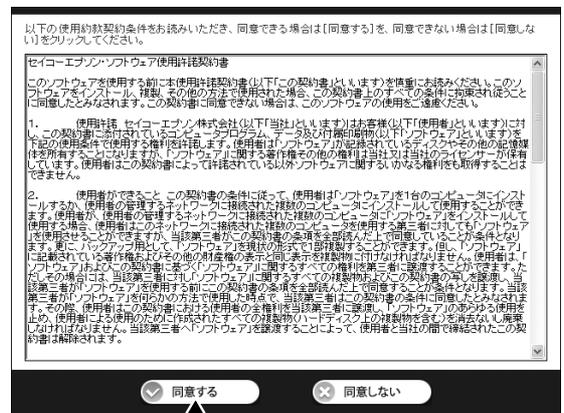
5 [インストール] をクリックします。

すでにいずれかのソフトウェアがインストールされているときは、ソフトウェアを起動してバージョン情報を確認し、新しい方をお使いください。



クリック

6 内容を確認して [同意する] をクリックします。



クリック

- 7** ソフトウェアが順次インストールされます。
右の画面が表示されたら [完了] をクリック
します。



- 8** 右の画面が表示されたら、必ず [再起動] を
クリックして、パソコンを再起動します。
必ずパソコンを再起動してください。

参考

「MyEPSON」登録のお願い
詳細は本書 22 ページ「準備するときの注意と追加情報」の
③ をご覧ください。



- 9** インストールが完了したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出します。

- 10** インストールされたソフトウェアを確認します。

インストールが完了すると、各ソフトウェアは以下のように Windows の [スタート] メニューー [すべてのプログラム] (または [プログラム]) に登録されます。

- [EPSON] - [EPSON ES-H300 活用ガイド]
- [EPSON Scan]

以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はスキャナとパソコンを接続します。

- パソコンと接続する場合は 18 ページへ進みます。
- ネットワークへ接続する場合は 24 ページへ進みます。

ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >

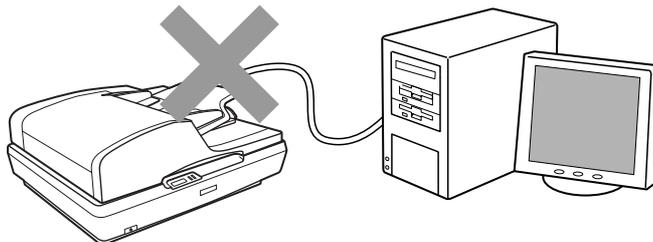
本スキャナで画像をスキャンするために EPSON Scan をインストールします。

Windows をお使いの方は 12 ページをご覧ください。

ここでは、[ES-H300 ソフトウェア CD-ROM] を使用して、ソフトウェアをインストールします。

1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認します。

スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続している場合は、パソコンとスキャナから USB ケーブルを取り外してください。



2 パソコンの電源をオンにします。



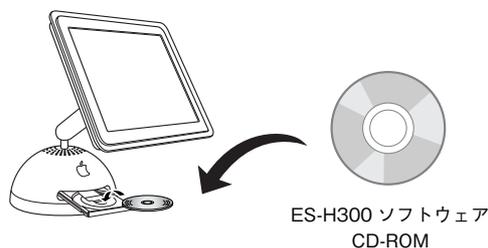
ソフトウェアをインストールする前に、本書 23 ページ「準備するときの注意と追加情報」の 4 をご覧ください。

3 [ES-H300 ソフトウェア CD-ROM] をパソコンにセットします。

他のソフトウェアが起動しているときは、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。

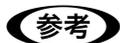


エプソン製スキャナに必要なソフトウェアを追加するための画面が表示されたときは、[キャンセル] または [OK] をクリックして画面を閉じてください。

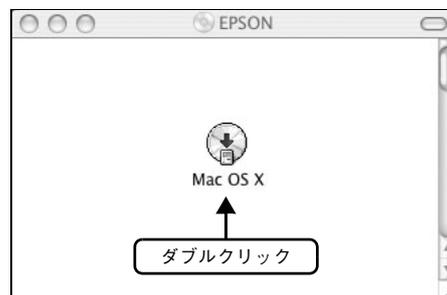


4 インストーラを起動します。

[Mac OS X] アイコンをダブルクリックしてください。

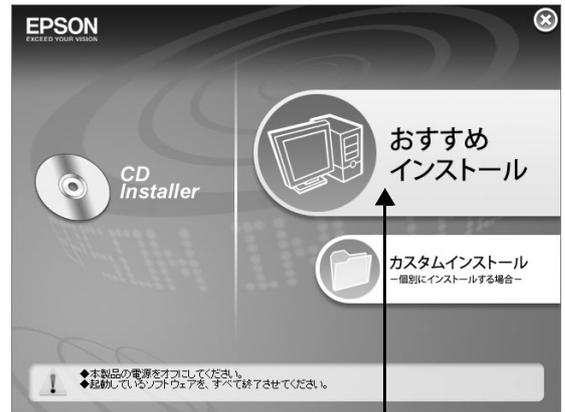


右の画面が表示されないときは
デスクトップ上の [EPSON] アイコンをダブルクリックします。



5 右の画面が表示されたら [おすすめインストール] をクリックします。

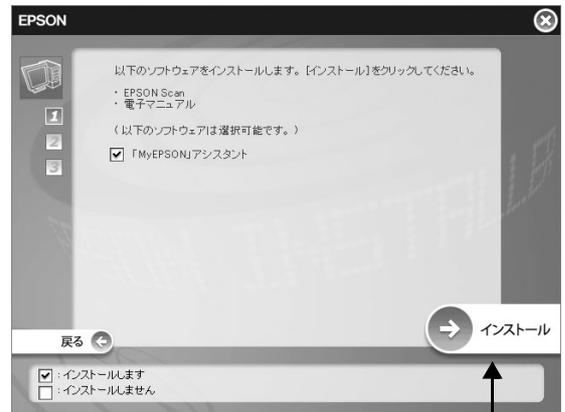
インストールするソフトウェアを選択するには、[カスタムインストール] をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアを選択します。



クリック

6 [インストール] をクリックします。

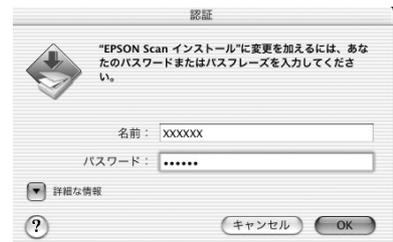
すでにいずれかのソフトウェアがインストールされているときは、ソフトウェアを起動してバージョン情報を確認し、新しい方をお使いください。



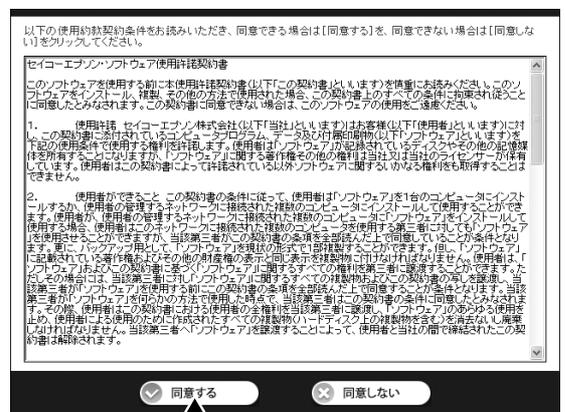
クリック

参考

- 再起動を促す画面が表示された場合は、再起動して、再度 4 からやり直してください。
- 右の画面が表示されたときは、ログインしているユーザの名前とパスワードを入力して、[OK] をクリックしてください。



7 内容を確認して [同意する] をクリックします。



クリック

- 8** ソフトウェアが順次インストールされます。右の画面が表示されたら [完了] をクリックします。



- 9** 右の画面が表示されたら、必ず [再起動] をクリックして、パソコンを再起動します。必ずパソコンを再起動してください。

参考

「MyEPSON」登録のお願い
詳細は本書 22 ページ「準備するときの注意と追加情報」の [3] をご覧ください。



- 10** インストールが完了したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出します。

- 11** インストールされたソフトウェアを確認します。

インストールが完了すると、Mac OS X のハードディスク内の指定された場所に、各ソフトウェアのフォルダが以下のように作成されます。

- 活用ガイド：[アプリケーション] フォルダ [EPSON_TPMANUAL] フォルダ [ES-H300] フォルダ
- EPSON Scan：[アプリケーション] フォルダ [EPSON Scan]

以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はスキャナとパソコンを接続します。

- パソコンと接続する場合は次ページへ進みます。
- ネットワークへ接続する場合は 24 ページへ進みます。

パソコンとスキャナの接続

パソコンとスキャナを接続します。接続には、本スキャナに同梱されている USB ケーブルを使用します。

USB 接続できるのは、以下の環境です。ケーブルの詳細は本書 52 ページをご覧ください。

本スキャナはオプションのネットワークスキャニングカード（型番：ESIFNW1）を使用するとネットワーク環境で利用することができます。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ 本書 24 ページ「ネットワークへの接続」

	Windows	Mac OS X
USB 2.0	<ul style="list-style-type: none">Windows 2000 ProfessionalWindows XP Home Edition/ Professional/ Professional x64 Edition ※ 上記 OS のプレインストールモデル、または上記 OS のプレインストールモデルからの OS アップグレード環境で、かつ USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境（Microsoft 社の USB 2.0 ドライバが必要）。	Mac OS X v10.2.7 以降で USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境。
USB 1.1	<ul style="list-style-type: none">Windows 98/MeWindows 2000 ProfessionalWindows XP Home Edition/ Professional/ Professional x64 Edition ※ 上記 OS のプレインストールモデル、または上記 OS からのアップグレード環境で、かつ USB インターフェイスを標準装備している環境。	Mac OS X v10.2 以降で USB インターフェイスを標準装備している環境。

※ Windows XP Professional x64 Edition をお使いの方は、本書 23 ページ「準備するときの注意と追加情報」[5](#) をご覧ください。

！注意

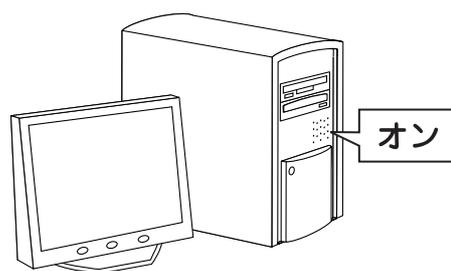
USB インターフェイスは USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。
接続には必ず本スキャナに同梱されている USB ケーブルを使用してください。

1 パソコンの電源がオンになっていることを確認します。

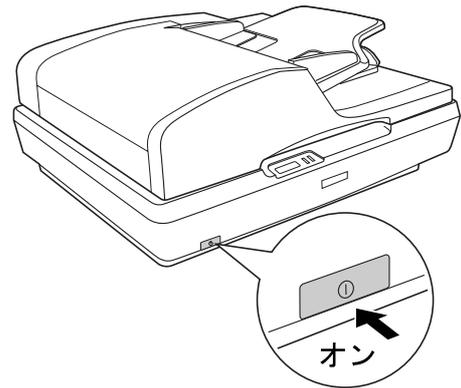
ソフトウェアをインストールしていない場合は、以下のページを参照して、ソフトウェアをインストールしてください。

☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」

☞ 本書 15 ページ「ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >」

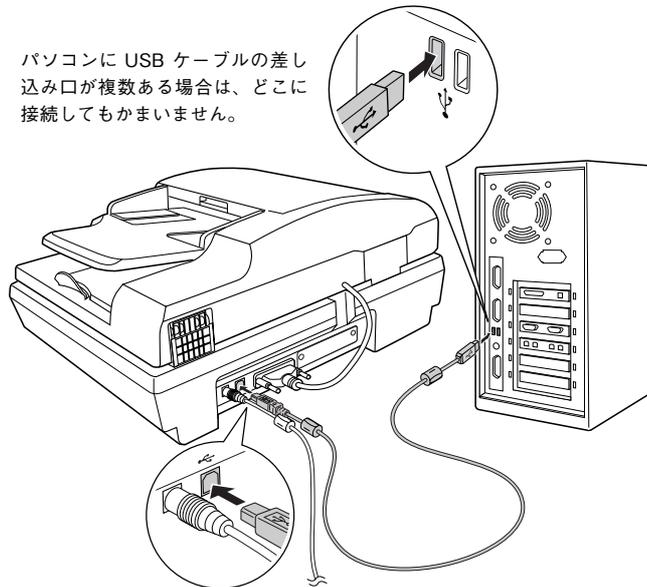


- 2** オートドキュメントフィーダが閉じられていることを確認してから、電源ボタンを押してスキャナの電源をオンにします。

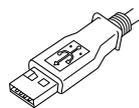


- 3** スキャナとパソコンを USB ケーブルで接続します。

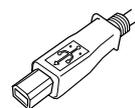
パソコンに USB ケーブルの差し込み口が複数ある場合は、どこに接続してもかまいません。



USB ケーブルの両端のコネクタの形状は異なります。また、コネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。



パソコン側：薄い



スキャナ側：厚みがあり幅が狭い

参考

- USB ハブを使用して接続する場合は、本書 23 ページ「準備するときの注意と追加情報」の **6** をご覧ください。
- Windows 98 をお使いの場合に CD-ROM を必要とするメッセージが表示された場合は、本書 23 ページ「準備するときの注意と追加情報」の **7** をご覧ください。
- Windows XP をお使いの方で、右のメッセージが表示された場合は右上の [×] をクリックしてください。USB 2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなりますが、問題なく使用できます。



Windows をご使用の場合、新しいハードウェアが認識されている画面が表示されます。設定が完了すると、画面は自動的に閉じます。

以上で、パソコンとスキャナの接続は終了です。

次は接続を確認します。次ページへ進みます。

接続の確認

ソフトウェアがインストールされ、スキャナが正しく接続されているか確認します。

Windows の場合

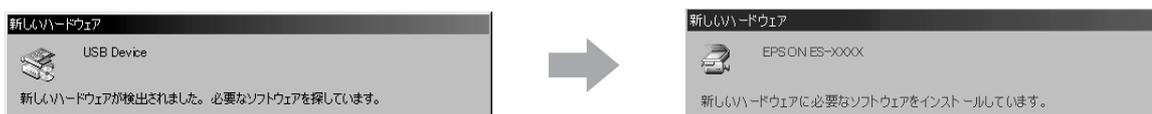
1 パソコンとスキャナの電源をオンにします。

2 スキャナが新しいハードウェアとして認識されることを確認します。
ソフトウェアをインストール後、初めて接続したときのみ、以下の画面が表示されます。
設定が終了すると自動的に画面は消えます。

< Windows XP の場合 >



< Windows 98/Me/2000 の場合 >



3 [EPSON Scan の設定] 画面を開きます。

① [スタート] メニュー - ② [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - ③ [EPSON Scan] - ④ [EPSON Scan の設定] をクリックします。



4 ① [スキャナの選択] で [EPSON ES-H300] を選択し、② [スキャナの状態] を確認します。

[使用可能] と表示されれば正常です。[OK] をクリックし、以下のページに進んでください。

☞ 本書 28 ページ「書類や雑誌をスキャンしよう」

[使用不可] と表示されたときは、以下のページを参照して対処してください。

☞ 本書 45 ページ「EPSON Scan のトラブル」



以上で、接続の確認は終了です。

- スキャナをネットワークに接続しない場合、準備は終了です。
次は写真や雑誌をスキャンしてみましょう。
☞ 本書 28 ページ「書類や雑誌をスキャンしよう」
- スキャナをネットワークに接続する場合は本書 24 ページへ進んでください。

Mac OS X の場合

1 パソコンとスキャナの電源をオンにします。

2 [EPSON Scan の設定] 画面を開きます。

ハードディスク - [アプリケーション] フォルダ - [ユーティリティ] フォルダ - [EPSON Scan の設定] アイコンをダブルクリックします。



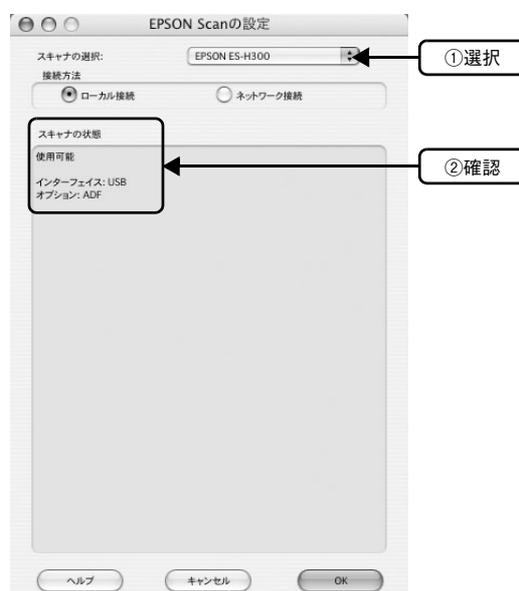
3 ① [スキャナの選択] で [EPSON ES-H300] を選択し、② [スキャナの状態] を確認します。

[使用可能] と表示されれば正常です。[OK] をクリックし、以下のページに進んでください。

☞ 本書 28 ページ「書類や雑誌をスキャンしよう」

[使用不可] と表示されたときは、以下のページを参照して対処してください。

☞ 本書 45 ページ「EPSON Scan のトラブル」



以上で、接続の確認は終了です。

- スキャナをネットワークに接続しない場合、準備は終了です。
次は写真や雑誌をスキャンしてみましょう。
☞ 本書 28 ページ「書類や雑誌をスキャンしよう」
- スキャナをネットワークに接続する場合は本書 24 ページへ進んでください。

準備するときの注意と追加情報

1

Windows 2000/XP をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に以下の内容を確認してください。

- Windows 2000 にソフトウェアをインストールするときは、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンを使用できます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

2

ES-H300 ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットしても、[EPSON インストールプログラム]画面が表示されないときは、以下の手順に従ってください。

- Windows XP の場合
[スタート] - [マイコンピュータ] の順でクリックし、下記①・②の順で起動します。
- Windows 98/Me/2000 の場合
デスクトップ上の [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、下記①・②の順で起動します。



① [マイコンピュータ] の中にある [CD-ROM] アイコンを右クリックして、[開く] をクリックします。

② [EPSETUP] アイコンをダブルクリックします

3

「MyEPSON」登録のお願い

インストール終了後、デスクトップ上に以下の [「MyEPSON」アシスタント] のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」に登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。



4

Mac OS X をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に以下の内容を確認してください。

- 本スキャナは Mac OS X v10.2 以降に対応しています。
- Mac OS X Classic 環境での動作はサポートしていません。
- UNIX ファイルシステム (UFS 形式) はサポートしていません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます (ファーストユーザスイッチ機能)。EPSON Scan はファーストユーザスイッチ機能には対応していませんので、インストールおよび使用時にはファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。また、ソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

5

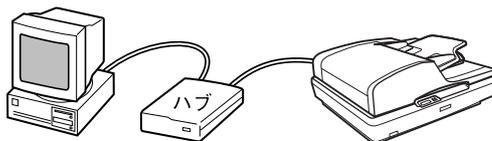
Windows XP Professional 64 Edition をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

- マルチスレッド処理に対応した TWAIN 対応アプリケーションソフトを使用することはできません。詳細は各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- 他社 TWAIN 対応アプリケーションソフトの Windows XP Professional x64 Edition 対応状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- EPSON Scan は Windows XP Professional x64 Edition (64bit) 上で動くことができる 32bit スキャナドライバです。
- EPSON Scan は 64bit アプリケーションソフトには対応していません。

6

USB ハブを使用して接続するときは、接続方法を確認してください。

- USB 2.0 非対応のハブをお使いのときは、USB 1.1 として動作します。(USB 2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります。)
- USB ハブに接続するときは、下図のように必ずパソコンに直接接続している 1 段目の USB ハブに接続してください。
- USB 2.0 の接続環境については、以下のページをご覧ください。
📖 本書 18 ページ「パソコンとスキャナの接続」
- USB インターフェイスは USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、USB ハブを使用して接続する場合、本スキャナに同梱の USB ケーブルを使用してください。

**7**

Windows 98 をお使いの方は、お手持ちの Windows 98 の CD-ROM が必要になることがありますので、ご用意ください。

Windows 98 の CD-ROM を必要とするメッセージが表示されたときは、お手持ちの Windows 98 の CD-ROM をパソコンにセットしてから、CD-ROM 内の [Win98] フォルダを指定して、必要なファイルをインストールしてください。

ネットワークへの接続

ここでは、スキャナをネットワークに接続する手順の概要を説明します。

■ スキャナをネットワークで利用する仕組み

本スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みを説明します。仕組みをご理解いただいた上で、準備作業に進んでください。

必要なオプション<ネットワークスキャンニングカード(型番:ESIFNW1)>

スキャナをネットワークで利用するには、オプションのネットワークスキャンニングカード(型番:ESIFNW1)が必要です。別途お買い求めください。

！注意

- 本スキャナに装着できるオプションカードは ESIFNW1 のみです。これ以外のカードを装着すると、本体の故障の原因となります。
- ネットワーク接続をするときは USB ケーブルをスキャナから取り外してください。USB ケーブルを接続していると誤動作の原因になります。
- 本スキャナはオプションカードを使ったネットワーク接続と、USB ケーブルを使ったコンピュータ接続の同時接続はできません。

ESIFNW1 の概仕様

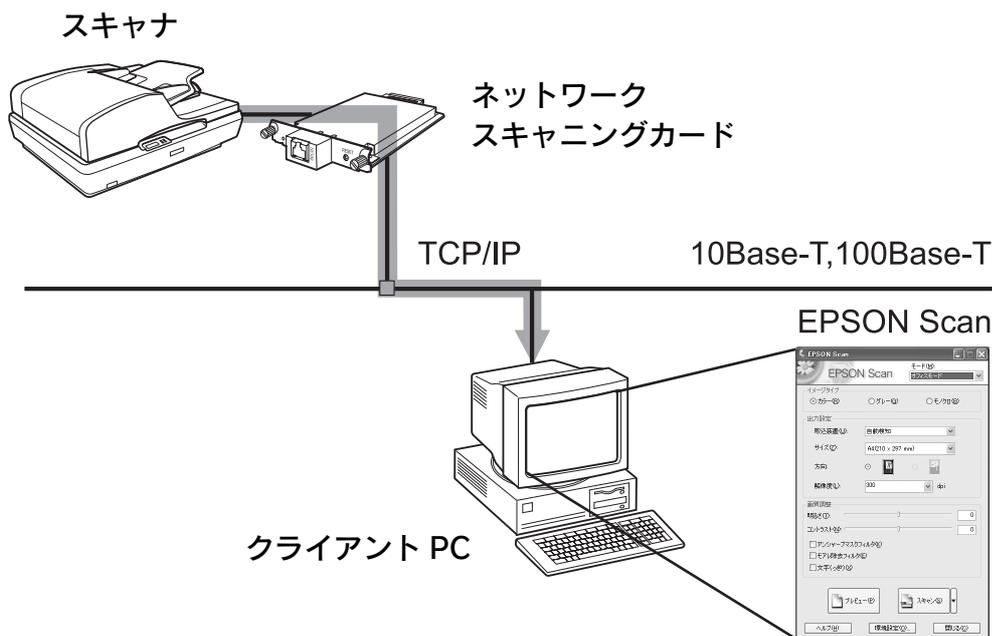
インターフェイス	10Base-T/100Base-TX (自動切替)
機能	EPSON Scan を使用しての、ネットワーク経由でのスキャン

スキャナをネットワークで利用する仕組み

ネットワークスキャンニングカードをスキャナに取り付け、ネットワークに接続します。

スキャナを利用したいコンピュータには以下のソフトウェアをインストールし、これらを利用して画像をスキャンします。

- EPSON Scan (スキャナドライバ)
- 必要に応じ、スキャンした画像を表示 / 加工するためのアプリケーションソフト



参考

本書では、ネットワーク上でスキャナを利用する PC を [クライアント PC] と呼びます。

■ ネットワーク環境について

ネットワーク環境の説明は、ネットワーク管理者の方がお読みください。

- スキャナをネットワーク接続して EPSON Scan でスキャンするには、以下の環境が必要です。

< Windows の場合 >

プロトコル：TCP/IP プロトコルが組み込まれ、IP アドレスが設定されていること

ネットワークボード：PC メーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること

< Mac OS X の場合 >

TCP/IP：IP アドレスが設定されていること

- ネットワークスキャニングカードとクライアント PC (EPSON Scan) は TCP/IP プロトコルで通信するため、両方に IP アドレスが必要です。ネットワークスキャニングカードに固定で IP アドレスを割り当てるか、自動でネットワークスキャニングカードに IP アドレスが割り当てられる環境にある場合は自動でお使いいただくこともできます（自動でお使いいただくには、ネットワークスキャニングカードとクライアント PC が同一セグメント内にあることを確認してください）。
- ネットワークスキャニングカードは 10Base-T/100Base-TX 自動切替ですので、どちらの形態でも接続可能です。しかしネットワークが高速であるほどスキャンが高速になるため、100Base-TX の高速ネットワークおよびネットワーク負荷の軽い環境での使用をお勧めします。
なお、100Base-TX 専用 HUB を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100Base-TX 対応であることを確認してください。
- 高解像度の画像データをスキャンすると、膨大な量のデータがネットワーク上を流れます。必要に応じて、スキャナを共有する PC のセグメントを他のセグメントと分けるなど、スキャナの使用頻度やデータ容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。データ容量の詳細は以下をご覧ください。
 活用ガイド「解像度を上げるときれいになる？」
- ネットワークスキャニングカード（スキャナ）とクライアント PC は、同一セグメント内での使用をお勧めします（セグメントを越えて利用することもできますが、ネットワーク環境やデータ容量によってはネットワークの負荷が増加し、不具合が起こる可能性があります）。

準備の流れ

スキャナをネットワークで利用するための準備作業を説明します。

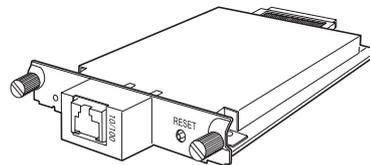
1 ネットワークスキャニングカードのセットアップをします。

ネットワークスキャニングカードをスキャナに取り付けてネットワークに接続し、ネットワークスキャニングカードの各種アドレスを設定します。

☞ 本書 27 ページ「オプションのネットワークスキャニングカードの取り付け」

☞ ネットワークスキャニングカードの取扱説明書

< 型番 : ESIFNW1 >



2 クライアント PC の TCP/IP 設定をします。

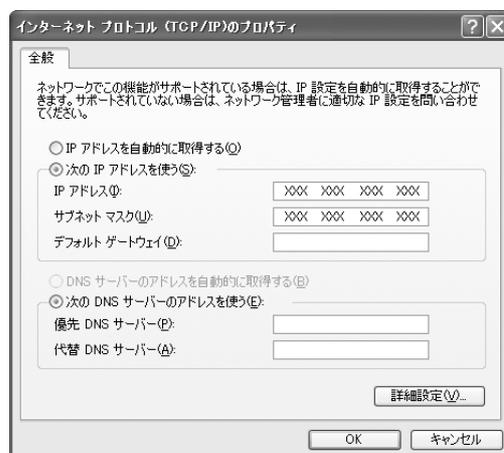
クライアント PC の各種アドレスを設定します (OSによっては TCP/IP プロトコルの組み込みが必要で

す)。TCP/IP は、ネットワークスキャニングカードとクライアント PC が通信するために必要です。

TCP/IP 設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをお勧めします。

☞ 活用ガイド「コンピュータの TCP/IP 設定」

< Windows XP の設定画面 >



3 クライアント PC にソフトウェアをインストールします。

EPSON Scan をインストールします。

☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」

☞ 本書 15 ページ「ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >」

4 スキャナの電源をオンにし、接続を確認します。

[EPSON Scan の設定] 画面を開きます。

☞ 本書 20 ページ「接続の確認」

①お使いのスキャナを選択してから② [ネットワーク接続] を選択し、③ IP アドレスを確認して④ [テスト] をクリックします。

参考

IP アドレスが表示されないときは、スキャナの電源がオンになっているか確認してください。IP アドレスを追加するには [追加] をクリックしてください。



以上で、ネットワーク接続の準備は終了です。

■ オプションのネットワークスキャニングカードの取り付け

ここでは、オプションのネットワークスキャニングカードの取り付け方法を説明します。

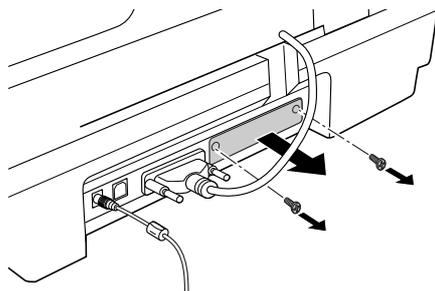
1 スキャナの電源をオフにします。

！注意

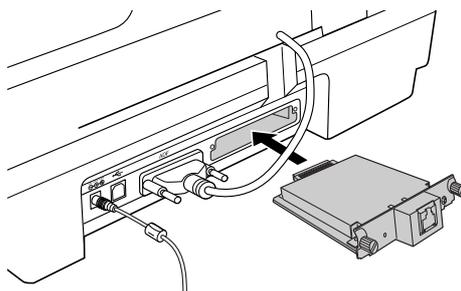
カードを取り付ける前に、必ずスキャナの電源をオフにしておいてください。電源がオンの状態でカードを取り付けると、スキャナおよびカードの故障の原因になります。

2 スキャナ背面のオプションスロットカバーを取り外します。

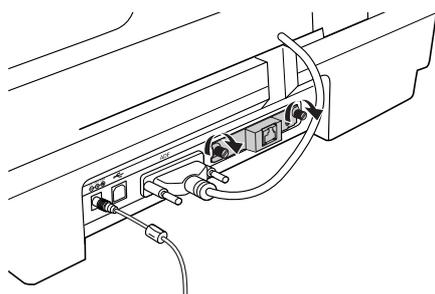
カバーの2本のネジを取り外し、カバーを取り外します。



3 ネットワークスキャニングカードをスロットの奥までしっかりと差し込みます。



4 下図のようにネジで固定します。



5 ネットワークスキャニングカードの【RESET】ボタンを押しながらスキャナの電源をオンにします。

【RESET】ボタンは10秒以上押し続けてください。

ネットワークスキャニングカードの赤と緑のランプが点灯したら、初期化作業中です。黄色のランプが点灯したら、初期化は終了です。

！注意

スキャナに新しくネットワークスキャニングカードを取り付けたときは、必ずネットワークスキャニングカードの初期化を行ってください。

以上で、オプションのネットワークスキャニングカードの取り付けは終了です。

書類や雑誌をスキャンしよう

原稿のセット

本スキャナは、オートドキュメントフィーダと原稿台に原稿をセットすることができます。

■ オートドキュメントフィーダにセットする

オートドキュメントフィーダにセットできる原稿

オートドキュメントフィーダにセットできる用紙は以下の通りです。

貴重な原稿は、カールなどで原稿を傷めるおそれがありますので使用しないでください。

原稿サイズ	Legal (216 × 356mm)、A4、Letter (216 × 279mm)、B5、A5 不定形紙幅：148.5 ～ 215.9mm 長さ：148.5 ～ 355.6mm
セット可能枚数	50 枚 (75g/m ² 紙使用時) ※エッジガイドの目盛りを超えてセットしたり、一度セットした後原稿を追加しないでください。
紙種	上質紙、普通紙、リサイクル紙
紙厚	(原稿坪量) 60 ～ 105g/m ²

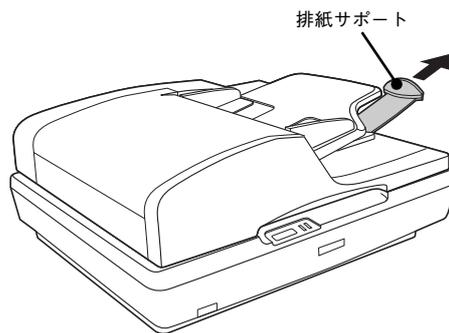
！注意

次の用紙は、オートドキュメントフィーダでは使用しないでください。給紙不良や、オートドキュメントフィーダの故障などの原因になります。

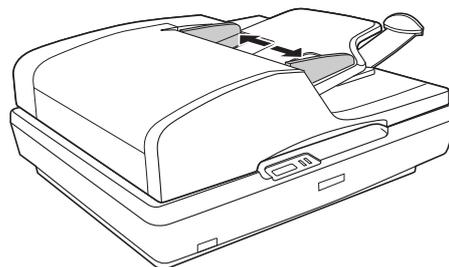
- 折り目、反り（カール）、しわ、破れのある用紙
(原稿が反っている場合は、反りを直してセットしてください)
- 糊、ホチキス、クリップ、テープなどが付いた用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- 貼り合わせ（切り貼り）、ラベル紙（裏面糊付）
- ルーズリーフの多穴原稿
- 綴じのある用紙（製本物）
- 裏カーボンのある用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- 透明紙（OHP シートなど）、半透明紙、光沢紙
- 印刷直後の用紙
- 写真

※上記仕様を満たしていても、表紙がツルツルして滑りやすい用紙やザラザラして滑りにくい用紙、カタログ類などは、正常に給紙されないことがあります。

1 排紙サポートを引き出します。

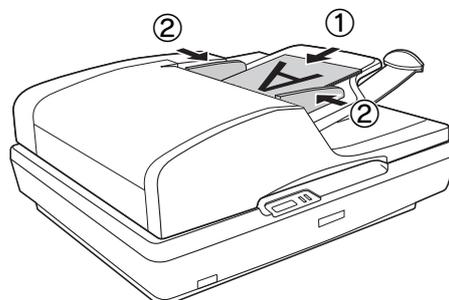


2 オートドキュメントフィーダのエッジガイドを広げます。



3 ①原稿のスキャンする面を上にして、オートドキュメントフィーダの給紙口に突き当たるまで差し込み、②エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

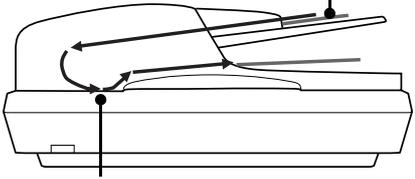
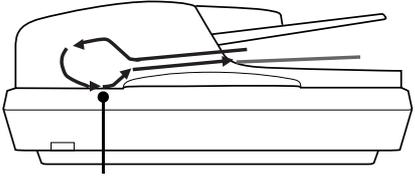
両面原稿の場合は、表面を上に向けて差し込みます。複数枚の原稿をセットした場合は、1番上の原稿から給紙されます。



以上で、オートドキュメントフィーダへの原稿のセットは終了です。

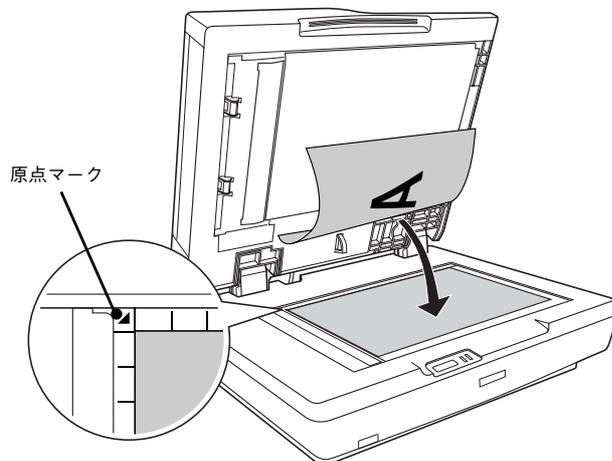
オートドキュメントフィーダの原稿経路

オートドキュメントフィーダ使用時は、キャリッジがオートドキュメントフィーダ読み取り位置に移動し、原稿を以下のように移動させてスキャンします。

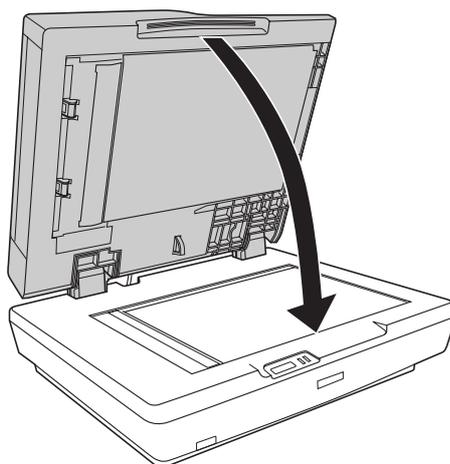
片面スキャン時	両面スキャン時
<p data-bbox="523 1738 683 1787">一番上の原稿から スキャン</p>  <p data-bbox="292 2004 651 2027">オートドキュメントフィーダ読み取り位置</p>	<p data-bbox="833 1729 1428 1758">原稿を以下のように移動させて裏面をスキャンします。</p>  <p data-bbox="946 2004 1305 2027">オートドキュメントフィーダ読み取り位置</p>

■ 原稿台にセットする

- 1 原稿のスキャンする面を下にして、原稿台左奥の▲マークに原稿を合わせて、まっすぐにセットします。



- 2 オートドキュメントフィーダを閉じます。
原稿が動かないように静かに閉じてください。



！注意

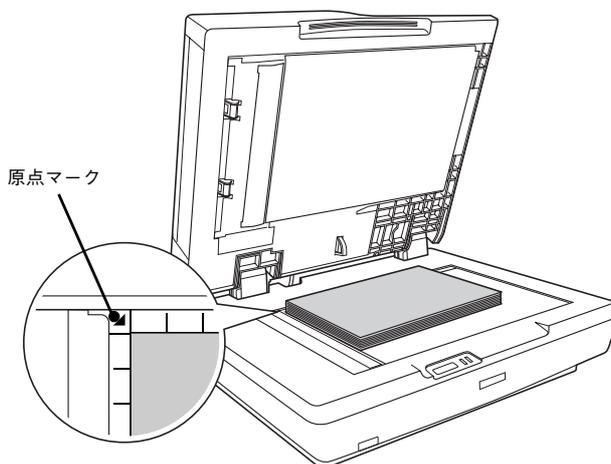
- オートドキュメントフィーダには強い力をかけたり、斜めに力を加えないでください。カバーが破損するおそれがあります。
- オートドキュメントフィーダは指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。

以上で、原稿台への原稿のセットは終了です。

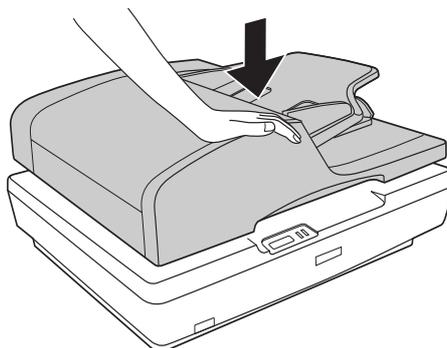
■ 厚い原稿を原稿台にセットする

本などの厚い原稿（30mm まで）をスキャンすることができます。

- 1 原稿のスキャンする面を下にして、原稿台左奥の▲マークに原稿を合わせて、まっすぐにセットします。



- 2 オートドキュメントフィーダを閉じ、光が入らないよう上から押さえます。
原稿が動かないように静かに閉じ、下図のようにオートドキュメントフィーダの手前側を押さえてください。



！注意

- オートドキュメントフィーダには強い力をかけたり、斜めに力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- オートドキュメントフィーダは指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。

複数の文書をまとめてスキャンする

ここでは、オートドキュメントフィーダにセットした雑誌や書類など複数枚の印刷物をまとめてスキャンする方法を説明します。以下の手順に従って、まずはスキャンしてみましょう。

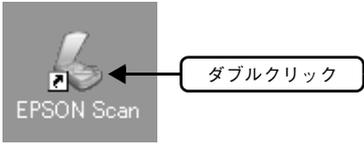
原稿のセット方法は以下のページをご覧ください。

📖 本書 28 ページ「オートドキュメントフィーダにセットする」

！注意

EPSON Scan 使用時は電源ケーブルまたは USB ケーブルの抜き差しや、電源のオン / オフはしないでください。本製品またはパソコンの動作不良や故障につながるおそれがあります。

1 パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合	Mac OS X の場合
<p>デスクトップ上の [EPSON Scan] アイコンをダブルクリックします。</p>  <p>[EPSON Scan] アイコンがない場合は、本書 40 ページ「スキャン時の注意と追加情報」の ① をご覧ください。</p>	<p>ハードディスク - [アプリケーション] フォルダ - [EPSON Scan] アイコンをダブルクリックします。</p> 

2 EPSON Scan が起動したら、[イメージタイプ] を原稿と目的に合わせて選択します。

ここでは、オフィスモードでの手順を例に説明します。他のモードでスキャンしたい場合は、以下のページをご覧ください。

📖 本書 54 ページ「EPSON Scan」



項目名	説明
イメージタイプ	カラー画像としてスキャンするか、グレースケール（白黒写真）またはモノクロ画像としてスキャンするかを選択します。

3 [取込装置]、[サイズ]、[方向] を原稿に合わせて選択します。

[取込装置] で [自動検知] を選択すると自動的に検知してスキャンできます。



項目名	説明
取込装置	[ADF- 片面] または [ADF- 両面] を選択します。
サイズ	セットした原稿のサイズを選択します。希望するサイズがリストにないときは、リストから [ユーザー定義サイズ] を選択してください。表示される [原稿サイズ] 画面で希望するサイズを設定し、[保存] ボタンをクリックしてください。[プレビュー] ボタンをクリックしてプレビューし、取り込み枠を作成すると [ユーザー定義] が選択されます。
方向	セットした原稿の方向を選択します。

4 [解像度] を用途に合わせて選択します。

用途	解像度の目安
メールへの添付画像	96 ~ 150dpi
OCR (光学文字認識)	400dpi
インクジェットプリンタでカラー印刷	300dpi
文書ファイリング	300dpi
FAX 送信	200dpi
テキスト検索可能な PDF	200 ~ 1200dpi



参考

解像度とは

画像データは、点の集まりで構成され、この点のことを画素といいます。また、画素が約 25.4mm (1 インチ) 幅にいくつあるかを「画像解像度」といい、「dpi」という単位で表示します。解像度を上げると画素が増え、画像がよりきめ細やかになります。ただし、解像度を上げるほど多くのハードディスク容量やメモリ容量を使用しますので、用途に応じた解像度を設定してください。詳細は活用ガイドの「解像度を上げるときれいになる？」を参照してください。

5 プレビューする原稿（1 枚）をオートドキュメントフィーダにセットし、[プレビュー] をクリックします。

原稿が給紙されて画像の仮スキャン（プレビュー）が行われ、プレビューが終了すると排紙されます。スキャンする範囲を指定したいときは、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 42 ページ「スキャン時の注意と追加情報」の

5

参考

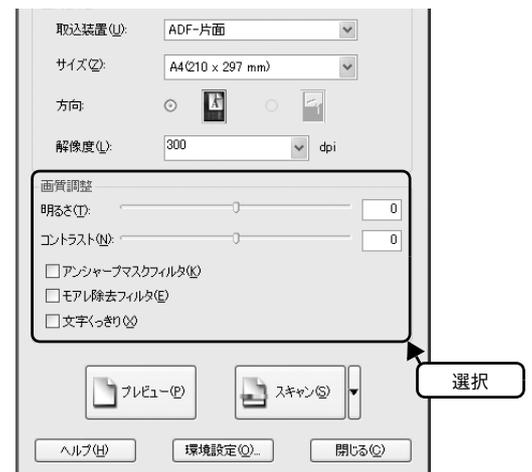
[取込装置] で [ADF- 片面] 選択時は取り込み枠を 1 つ作成できます。[ADF- 両面] 選択時は取り込み枠を作成できません。



6 必要に応じて画質を調整します。

プレビュー画面で調整の効果が確認できます。[イメージタイプ] の設定によって、調整できる項目は異なります。詳細は活用ガイドをご覧ください。

☞ 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用ガイドのご案内）」



[イメージタイプ]が[カラー]/[グレー]の場合

項目名	説明
明るさ / コントラスト	スキャンした画像が明るすぎたり暗すぎたりしたときに調整します。
モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つときにチェックします。
アンシャープマスクフィルタ	画像をシャープにしたいときにチェックします。
文字くっきり	書類などの文字がぼやけているときにチェックします。

[イメージタイプ]が[モノクロ]の場合

項目名	説明
しきい値	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれたりつぶれたりするときに調整します。しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

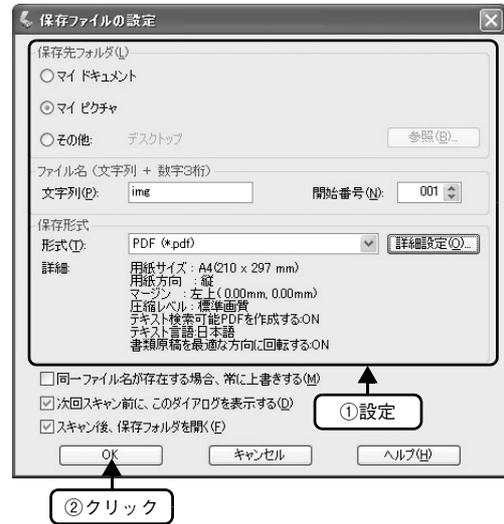
7 スキャンする原稿をすべてオートドキュメントフィーダにセットし、[スキャン] をクリックしてスキャンを開始します。

本スキャナでは 100 枚までスキャンすることができます。



8 [保存ファイルの設定] 画面が表示されます。
①各項目を設定し、② [OK] をクリックします。

保存形式で PDF または Multi-TIFF 形式を選択します。必要に応じて各項目を設定してください。



項目名	説明
保存先	スキャンした画像を保存するフォルダを以下から選択します。 Windows : [マイドキュメント]、[マイピクチャ]、[その他] Mac OS X : [書類]、[ピクチャ]、[その他] [その他] の初期設定では [デスクトップ] が選択されています。保存先を変更したいときは [その他] をクリックしてから、[参照] (Windows) / [選択] (Mac OS X) をクリックし、表示される画面でフォルダを選択または新規作成してください。画像を開く際フォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名を覚えておいてください。
ファイル名	(文字列+数字 3 桁) 画像のファイル名を設定します。 初期設定では、img001、img002、img003 …と連番で保存されます。
保存形式	画像の保存形式を選択します。保存形式は、PDF または Multi-TIFF 形式 [*] を選択してください。[詳細設定] をクリックした画面でファイル形式に関する詳細な設定をすることができます。 PDF 形式を選択したら [詳細設定] をクリックし、表示された画面で [用紙サイズ] が原稿台にセットした用紙と同じサイズが選択されているか確認してください。ここで選択されたサイズでスキャンされます。また、PDF ファイル内のテキストを検索できるようにするか、自動的に正しい向きに回転させるかを設定できます。 保存形式の詳細は活用ガイドの「画像ファイル形式について」をご覧ください。
同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする	同じ名前のファイルが存在していると上書き保存します。
次回スキャン前に、このダイアログを表示する	EPSON Scan の [スキャン] をクリックするたびに、この画面を表示します。
スキャン後、保存フォルダを開く	スキャン後に、[保存先] で指定したフォルダが開きます。

^{*} PDF と Multi-TIFF 形式を選択すると、複数ページのデータを 1 つのファイルにまとめて保存することができます。

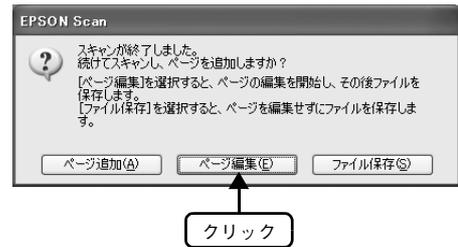
9 右の画面が表示されたら、[ページ編集] をクリックします。

続けて原稿をスキャンするときは、[ページ追加] をクリックします。

スキャンしたファイルをすぐに保存するときは、[ファイル保存] をクリックしてください。

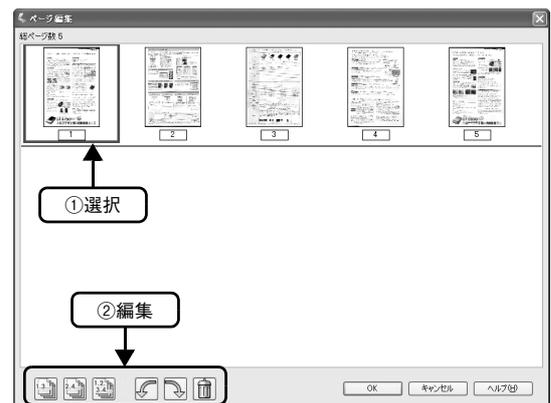
参考

- スキャンが途中で止まってしまうときは、以下をご覧ください。
活用ガイド「その他のトラブル」
- スキャン中に [キャンセル] をクリックしたり、エラーが発生したときは、表示された画面で [ページ編集] をクリックすると、スキャン済みの画像が一時的に保存されますので 10 に進んでください。スキャンしたファイルをすぐに保存するときは [ファイル保存]、保存せずに EPSON Scan を終了するときは [保存しない] をクリックしてください。
スキャン済みの画像が 1 つもないときは 7 に戻ります。



10 ①編集するページを選択し(青い枠が付きます)、② [ページ編集] 画面の下にあるボタンをクリックして編集します。

PDF ファイルは [ページ編集] 画面に表示されているページ順で保存されます。順番を変えるには、ページを選択して移動したい場所にドラッグします。複数のページをまとめて移動することはできません。



11 [OK] をクリックします。

保存形式で PDF または Multi-TIFF 形式を選択したときは、[ページ編集] 画面に表示されている全ページが 1 ファイルにまとめて保存されます。

以上で、複数の文書をまとめてスキャンする方法の説明は終了です。

詳しい使い方(活用ガイドのご案内)

活用ガイドとは

活用ガイドとはパソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。ソフトウェアのインストール時にパソコンにインストールされます。(CD-ROM を毎回セットする必要はありません。)



参考

活用ガイドは、Microsoft Internet Explorer (Version 5.0 以上) などのブラウザでご覧いただけます。また、PDF データをダウンロードしてご覧いただくこともできます。ダウンロードサービスの詳細は、以下のホームページをご覧ください。

< <http://www.i-love-epson.co.jp/> >

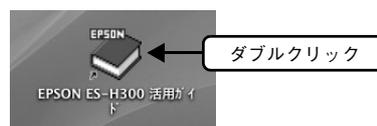
活用ガイドの表示方法

デスクトップ上の [EPSON ES-H300 活用ガイド] のアイコンをダブルクリックして表示します。

Windows の場合



Mac OS X の場合



参考

デスクトップ上に [EPSON ES-H300 活用ガイド] のアイコンがないときは以下の手順で表示できます。

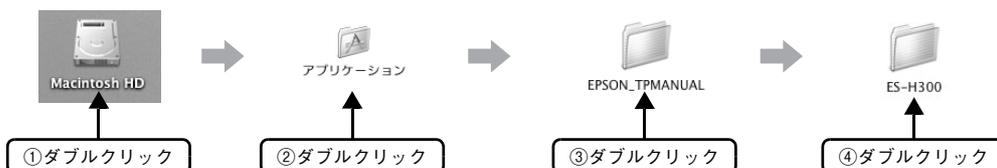
Windows の場合

① [スタート] - ② [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - ③ [EPSON] - ④ [EPSON ES-H300 活用ガイド] の順にクリックします。



Mac OS X の場合

①ハードディスク内の② [アプリケーション] - ③ [EPSON_TPMANUAL] - ④ [ES - H300] フォルダの順にダブルクリックし、[活用ガイド] アイコンをダブルクリックします。



使い方

活用ガイドの機能と上手な見方

[戻る]
1つ前に表示されていた画面に戻ります。

[もくじ]
クリックすると、活用ガイドに記載されている情報がすべて表示されます。

ウィンドウ (画面) を移動させたい場合
マウスカーソルをタイトルバーに合わせ、移動させたい位置にドラッグ※してウィンドウを動かすことができます。

※ドラッグ：
マウスのボタン (2つある場合は左ボタン) を押しながら、マウスを動かす動作。

[検索] 機能
検索したいキーワードまたは文章を入力して、[実行] をクリックしてください。
Mac OS X は、[検索] をクリックすると検索画面が表示されます。

ウィンドウ (画面) をサイズを変更したい場合
ウィンドウの隅 (Mac OS X は右下の隅) にマウスカーソルを合わせ、ドラッグ※してウィンドウをサイズを調整できます。

文字サイズを大きくする

文字サイズが小さくて読みづらい場合は、以下の方法で変更することができます。

① [表示] メニューをクリックして、② [文字のサイズ] をクリックし、③ご希望の文字サイズをクリックします。

①クリック

②クリック

③クリック

参考

ここでは、Microsoft Internet Explorer (Windows 版) の場合を例に説明しています。変更方法はお使いの OS やブラウザ、バージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

高度なスキャン方法は活用ガイドで

より高度な設定をしてスキャンしたいときは、活用ガイドをご覧ください。活用ガイドには以下のような情報と詳細な手順が記載されています。

<スキャンをもっと便利に!!>

原稿種別のスキャン方法、便利なスキャン方法

<ドライバ機能を使ってきれいにスキャンしよう>

ステップ1 ゴミなどを取り除こう / シャープにしよう

- モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）
- ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）
- 書類の文字をくっきりさせる（文字くっきり）

ステップ2 色合いを調整しよう

- 色あせた写真の色を復元する（退色復元）
- 色を鮮やかにする（彩度調整）
- 色合いを変える（カラーバランス調整）
- 色がぶりを取り除く（グレーバランス調整）
- 好みの色に置き換える（カラーパレット調整）

ステップ3 明るさとコントラストを調整しよう

- 明るさとコントラストを調整する1（簡単設定）
- 明るさとコントラストを調整する2（ヒストグラム調整）
- 明るさとコントラストを調整する3（濃度補正）

1 活用ガイドを起動します。

本書 37 ページ「活用ガイドの表示方法」

2 目的に合ったスキャン方法をクリックします。

マウス（カーソル）がマークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

<メイン画面>



① [雑誌]、[便利なスキャン方法を使う]などをクリックします。



② 目的に合わせたスキャン方法を選択します。

< [雑誌 / 報告書などをスキャンしよう] 画面 >



スキャン時の注意と追加情報

1 EPSON Scan の起動方法(Windows)

[EPSON Scan] アイコンがデスクトップ上がない場合は、① [スタート] -② [すべてのプログラム] (または [プログラム]) -③ [EPSON Scan] -④ [EPSON Scan] の順にクリックします。

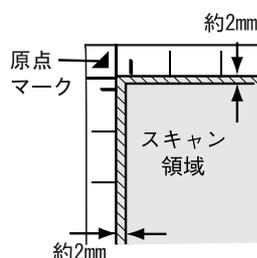


2 TWAIN とは

スキャナを制御するソフトウェア (スキャナドライバ) からアプリケーションソフトに画像を受け渡すための標準規格です。画像をスキャンするためには、TWAIN 規格に対応したスキャナドライバが必要です。本スキャナ用のスキャナドライバ「EPSON Scan」は、TWAIN 規格に準拠しています (EPSON Scan は 12 ページ (Windows)、または 15 ページ (Mac OS X) でインストール済みです)。

3 写真や雑誌のセット

- 原稿台にはスキャンされない範囲があります。下図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域内に原稿をセットしてください。



- 原稿はまっすぐセットしてください。
- 原稿はスキャンする面が平らなものを使用してください。スキャンする面がゆがんでいると、ゆがんだままスキャンされます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。
📖 本書 51 ページ「お手入れ」
- 原稿を強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、スキャンした画像にシミやムラ、斑点が出る場合があります。

4

プレビュー表示について

スキャンできる領域全体をプレビューして表示します。
 スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンすることができます。
 取り込み枠の作り方は、以下のページをご覧ください。

📖 本書 40 ページ「スキャン時の注意と追加情報」の [5]



[取込装置] で [ADF- 片面] 選択時は取り込み枠を 1 つ作成できます。[ADF- 両面] 選択時は取り込み枠を作成できないため、 以外は使用できません。

ボタン	説明
 ズーム	原稿を再プレビューし、選択している（破線表示の）取り込み枠をズーム表示します。スキャンする領域が小さいときにお使いください。 ズーム表示すると、取り込み枠内の露出（画像の明暗）が自動調整されます。 ※オートドキュメントフィーダ使用時はズーム表示することはできません。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
	選択している（破線表示の）取り込み枠をコピーします。50 個までコピーできます。
	原稿の全領域を自動選択します。 オートドキュメントフィーダの裏側が汚れていると、汚れている部分が領域に含まれることがありますのでご注意ください。 原稿に複数の画像があるときは、スキャンしたい画像より少し大きめの範囲をマウスでドラッグして選択してから、[自動領域選択] をクリックします。そうすることにより目的の領域をより簡単に選択することができます。
 2	作成した取り込み枠の総数が表示されます。
全選択(A)	作成したすべての取り込み枠を選択します。選択した取り込み枠は破線表示されます。すべての取り込み枠内の画像に対して同じ調整をするときに便利です。
	[デンスitometa] 画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。

5

取り込み枠の作り方

プレビュー画面でマウスをドラッグ（マウスボタンを押したままマウスを移動）して取り込み枠を作成し、スキャンする範囲を指定します。

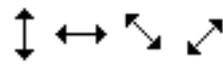
取り込み枠は50個まで作成できます。[取込装置]で[ADF-片面]選択時は取り込み枠を1つ作成できます。

[ADF-両面]選択時は取り込み枠を作成できません。

詳細は活用ガイドの「必要な部分だけを切り取ってスキャン」をご覧ください。

📖 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用ガイドのご案内）」



カーソルの形状	説明
+	カーソルが左図の形状のときは、取り込み枠を作成できます。 ドラッグして取り込み枠を作成します。
	取り込み枠の中にカーソルを移動すると、カーソルが左図の形状に変わります。 ドラッグして取り込み枠を移動します。
	取り込み枠の線上にカーソルを移動するとカーソルが左図の形状に変わります。 ドラッグして取り込み枠を拡大 / 縮小します。 ただし、[出力サイズ]で[等倍]以外を選択した場合は、取り込み枠を拡大 / 縮小しても縦横比は維持されます。

プレビュー画面で取り込み枠を作成すると、プレビュー画面左下に選択している取り込み枠のサイズ（ミリメートルまたはインチ）、スキャン後の画像サイズ（ピクセル）、ファイルサイズの目安が表示されます。

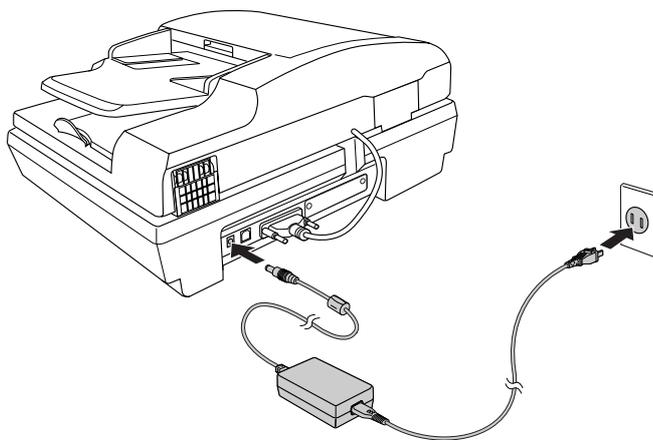
取り込み枠を変更するとサイズも変わりますので、取り込み枠を作成するときの参考にしてください。

困ったときは

電源とランプに関するトラブル

■ スキャナの電源が入らない

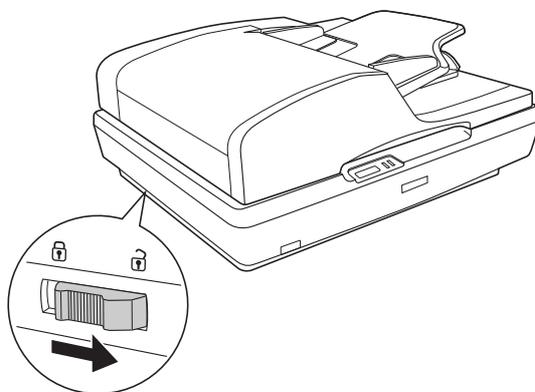
- ✓ **電源プラグがコンセントから抜けていませんか？**
差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。



- ✓ **コンセントに電源はきていますか？**
他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかをご確認ください。他の電化製品の電源が入る場合は、スキャナの故障が考えられます。また、AC100Vの電源コンセントをお使いください。

■ 電源を入ると、ガタガタと音がる / エラーランプが点滅した

- ✓ **輸送用ロックは解除してありますか？**
本体左側にある輸送用ロックが  の位置にあるか確認してください。輸送用ロックの位置を変更した場合は、一旦電源をオフにし、再び電源をオンにしてください。



■ エラーランプが点灯した

- ✓ **EPSON Scan の設定は正しくされていますか？**
EPSON Scan の設定を見直して、再度スキャンしてください。

■ エラーランプが点滅した

- ✓ **オートドキュメントフィーダに紙が詰まっていますか？**
紙が詰まっているときは、以下のページを参照して、紙を取り除いてください。
📖 本書 48 ページ「オートドキュメントフィーダで原稿が詰まったときは」
- ✓ **本スキャナで使用可能なネットワークスキャニングカードを使用していますか？**
本スキャナをネットワークで使用するには、オプションのネットワークスキャニングカード（型番：ESIFNW1）が必要です。正しいネットワークスキャニングカードを使用しているか確認してください。

インストールのトラブル

■ ソフトウェアのインストールが途中で止まってしまう

- ✓ **システム条件に問題はありませんか？**
ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアをインストールできないことがあります。活用ガイドの「EPSON Scanのシステム条件」で必要なシステム条件を満たしているか確認してください。
📖 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用ガイドのご案内）」
- ✓ **ご利用のパソコンは USB 接続するための条件を備えていますか？**
以下のページを参照して、お使いのパソコンが USB を使用できるかどうか確認してください。USB に対応していないパソコンでは使用できません。また、本スキャナに同梱の USB ケーブルをご使用ください。
📖 本書 18 ページ「パソコンとスキャナの接続」
📖 本書 52 ページ「ケーブルについて」

EPSON Scan のトラブル

EPSON Scan が起動できなかつたり、パソコンがスキャナを認識しない場合は以下の方法をお試しください。



接続に問題はありませんか？

- スキャナの電源がオンになっているか、USB ケーブルが本スキャナの USB コネクタ、およびパソコンにしっかりと接続されているか確認してください。
- フィルムスキャンケーブルがスキャナに接続されているかを確認してください。
- USB ケーブルは必ず、本スキャナに同梱の USB ケーブルを使用してください。
- 接続環境に問題がないかを確認してください。
 - ☞ 本書 18 ページ「パソコンとスキャナの接続」
 - ☞ 本書 52 ページ「ケーブルについて」
- USB ハブをお使いの場合は、以下のページをご覧ください。
 - ☞ 本書 23 ページ「準備するときの注意と追加情報」の 6
- オプションのネットワークスキャニングカードが正しく接続されているか確認してください。
ネットワークスキャニングカードの接続方法や使い方の詳細は、ネットワークスキャニングカードの取扱説明書をご覧ください。



スキャナがパソコンに認識されていますか？

本書 20 ページを参照して、[使用可能] と表示されていることを確認します。表示されていない場合は、もう一度 EPSON Scan のみをインストールし直してください。

インストール手順は以下の通りです。

- ① スキャナの電源をオフにします。
- ② USB ケーブルをパソコンから取り外します。
- ③ ソフトウェア CD-ROM から、EPSON Scan をインストールします。
 - ☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
 - ☞ 本書 15 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」
- ④ インストール終了後、スキャナの電源をオンにします。
- ⑤ USB ケーブルをパソコンに接続します。
 - ☞ 本書 18 ページ「パソコンとスキャナの接続」



以下の条件に当てはまりませんか？（Mac OS X の場合）

- Mac OS X v10.2 以降で使用できます。
- Mac OS X Classic 環境での動作はサポートしていません。Classic モードや Classic 環境を起動しない状態でお使いください。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしていません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、ファーストユーザスイッチ機能を使用していると、EPSON Scan を使用することができません。ファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。



オートドキュメントフィーダのケーブルは正しく接続されていますか？

オートドキュメントフィーダのコネクタがオートドキュメントフィーダ用コネクタにしっかりと接続されているか確認してください。オートドキュメントフィーダのコネクタがしっかりと接続されていないと、オートドキュメントフィーダは使えません。

【スキャナビ】ボタンのトラブル

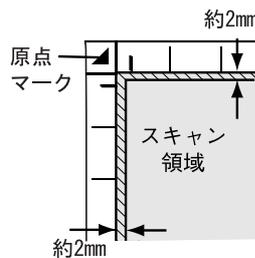
■ 【スキャナビ】ボタンを押しても EPSON Scan が起動しない (Mac OS X の場合)

- ✓ **EPSON Scan をインストールしたユーザーがログインしていますか？**
インストールを行った方以外のユーザーがログインしている場合は、[アプリケーション]フォルダにある EPSON Scanner Monitor を実行してください。
一度 EPSON Scanner Monitor を実行すれば、【スキャナビ】ボタンが使用できるようになります。
- ✓ **Classic モードは起動していませんか？**
Classic モードが起動していると、【スキャナビ】ボタンが反応しなくなります。Classic モードを終了してください。

スキャン結果のトラブル

スキャン結果が予想と違ったり、プレビューしても画像が表示されないときは、次の項目を確認してください。

- ✓ **正しい原稿種を選択していますか？**
EPSON Scan のホームモードやプロフェッショナルモード使用時は、画面にある [原稿種] または [原稿設定] で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンされません。
ホームモードで写真をスキャンする場合は、[プリント写真] を選択してください。
- ✓ **原稿を正しくセットしていますか？**
原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。



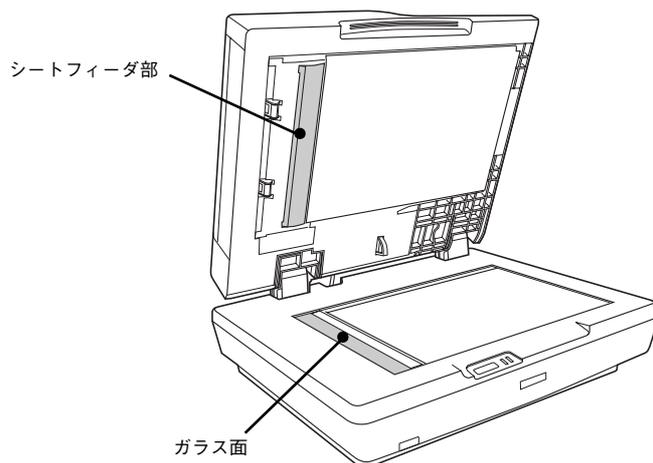
それでも解決しない場合

本書 50 ページ「トラブルが解決しないときは」をご覧ください。

オートドキュメントフィーダ使用時のトラブル

原稿が汚れる

- ✓ 原稿台左横のガラス面、オートドキュメントフィーダのシートフィーダ部が汚れていませんか？
柔らかい布でからぶきし、ゴミや汚れなどを取り除いてください。



- ✓ スキャナ内部が汚れていませんか？
以下のページを参照して、お手入れをしてください。
☞ 本書 51 ページ「お手入れ」

スキャン結果にスジ(縦スジ)が入る

- ✓ スキャナ内部が汚れていませんか？
原稿台のガラス面やオートドキュメントフィーダのシート部、ローラにホコリやゴミが付着していると、原稿が詰まることがあります。
以下のページを参照して、お手入れをしてください。
☞ 本書 51 ページ「お手入れ」

原稿が複数枚給紙されてしまう

- ✓ オートドキュメントフィーダで使用できない用紙を使用していませんか？
オートドキュメントフィーダで使用できない用紙は正しく給紙できません。用紙がオートドキュメントフィーダで使用できるか確認してください。
☞ 本書 28 ページ「オートドキュメントフィーダ にセットできる原稿」
- ✓ スキャナ内部が汚れていませんか？
原稿台のガラス面やオートドキュメントフィーダのシート部、ローラにホコリやゴミが付着していると、原稿が詰まることがあります。
以下のページを参照して、お手入れをしてください。
☞ 本書 51 ページ「お手入れ」

■ 原稿が詰まる



オートドキュメントフィーダで使用できない用紙を使用していませんか？

オートドキュメントフィーダで使用できない用紙は正しく給紙できません。用紙がオートドキュメントフィーダで使用できるか確認してください。

☞ 本書 28 ページ「オートドキュメントフィーダ にセットできる原稿」



スキャナ内部が汚れていませんか？

原稿台のガラス面やオートドキュメントフィーダのシート部、ローラにホコリやゴミが付着していると、原稿が詰まることがあります。

以下のページを参照して、お手入れをしてください。

☞ 本書 51 ページ「お手入れ」

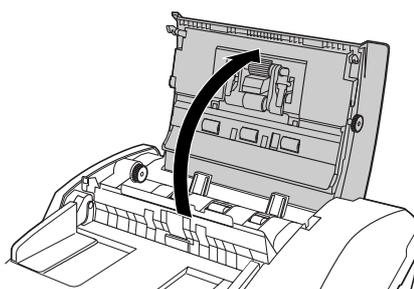
オートドキュメントフィーダ内部にあるローラの劣化でも原稿が詰まることのあるため、お手入れをしてもまだ詰まる場合は、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

■ オートドキュメントフィーダで原稿が詰まったときは

オートドキュメントフィーダで原稿が詰まった時は、次の手順で詰まった原稿を取り除いてください。

1

オートドキュメントフィーダカバーを開けます。



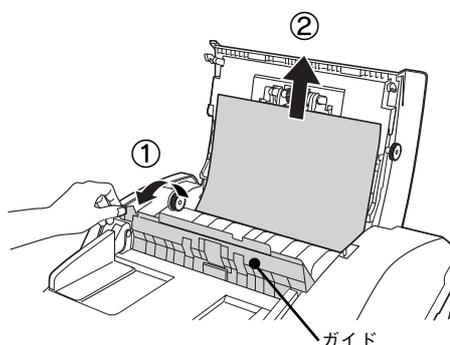
2

詰まっている原稿を取り除きます。

給紙口で詰まった場合

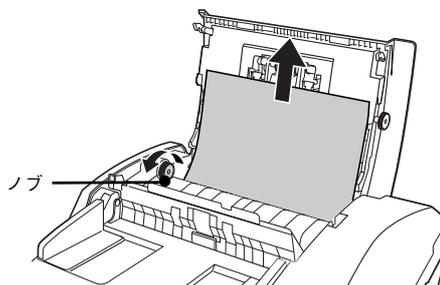
ガイドを上げたまま、原稿をゆっくり引き抜きます。

強く引っ張ると原稿が破れるおそれがあります。



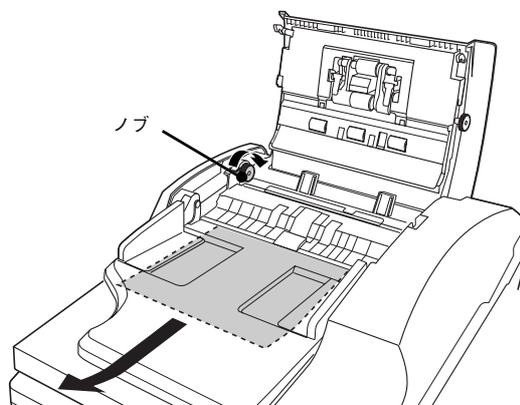
原稿が破れて取り出せなくなった場合

ノブ（青色）を下図の矢印の方向に回して、原稿をゆっくり引き抜きます。
強く引っ張ると原稿が破れるおそれがあります。



排紙口で詰まった場合

ノブ（青色）を下図の矢印の方向に回して、原稿をゆっくり引き抜きます。
強く引っ張ると原稿が破れるおそれがあります。



3 原稿を取り除いたら、オートドキュメントフィーダカバーを閉じてください。

トラブルが解決しないときは

■ どうしてもトラブルが解決できないときは

EPSON Scan のトラブルなのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。

スキャンしたい原稿を用意して、EPSON Scan を単独起動してスキャンできるかどうかを確認します。

EPSON Scan からスキャンできない

EPSON Scan のインストール手順に問題があると考えられます。EPSON Scan をインストールし直してください。

- ① USB ケーブルを取り外す
- ② EPSON Scan をアンインストール（削除）する
☞ 本書 55 ページ「添付ソフトウェアの削除と再インストール」
- ③ EPSON Scan をインストールする
☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」
☞ 本書 15 ページ「ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >」
- ④ USB ケーブルを接続する

EPSON Scan からスキャンできる

- ご利用のソフトウェアで正しく設定されていない可能性があります。この場合は、各ソフトウェアの取扱説明書を確認して、ソフトウェアのお問い合わせ先へご相談ください。
- EPSON Scan をバージョンアップさせることにより、正常にスキャンできるようになる場合があります。EPSON Scan のバージョンアップをお試しください。バージョンアップの詳細は、以下を参照してください。
☞ 活用ガイド「EPSON Scan のバージョンアップ」



それでもトラブルが解消できない場合は、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、本書裏表紙の内側をご覧ください。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（パソコンの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本スキャナの名称をご確認の上ご連絡ください。

■ 『活用ガイド』をご覧ください

活用ガイドの「トラブル対処」を見て、あてはまるトラブルの対処方法を行ってください。

活用ガイドについては、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用ガイドのご案内）」

■ インターネット FAQ をご覧ください

本書または活用ガイドを見ても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、インターネットに接続できる環境ならば、インターネット FAQ をお勧めします。

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。

ぜひご利用ください。<<http://www.i-love-epson.co.jp/faq>>

活用ガイドの「インターネット FAQ」からも接続できます。

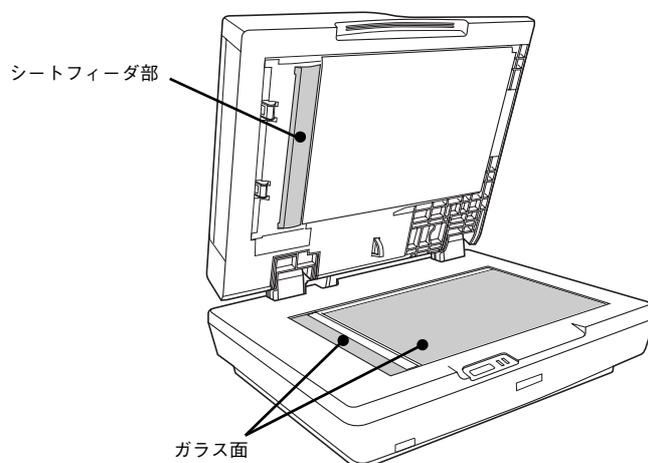
本製品について

お手入れ

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法で本スキャナのお手入れをしてください。

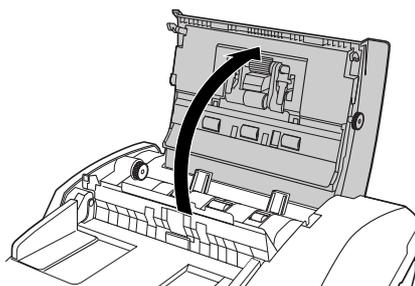
■ 本体のお手入れ

原稿台のガラス面やオートドキュメントフィーダのシートフィーダ部、外装面が汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よくしぼってから汚れをふき取り、その後乾いた布でふいてください。



オートドキュメントフィーダのローラ（2箇所）が汚れたときは、以下の手順でお手入れをします。

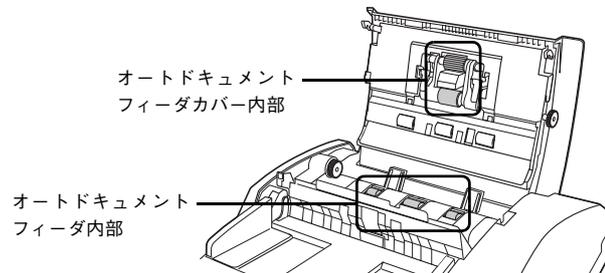
1 オートドキュメントフィーダカバーを開けます。



2

汚れた場所を柔らかい布でからぶきしてください。

オートドキュメントフィーダで原稿を給紙すると、出力紙に黒いスジが出ることがあります。これは原稿台左横のガラス面にのりやインク、修正液などの異物が付着するためです。黒いスジが出る箇所を丁寧にふいてください。汚れが落ちにくいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よくしぼってから汚れをふき取り、その後乾いた布でふいてください。



！注意

- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品はケースなどの表面を傷めることがありますので、絶対に使わないでください。
- スキャナには絶対に水などがかからないように注意してください。

■ 蛍光ランプが切れたときの対応

蛍光ランプが切れたときは、交換修理が必要です。お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。エプソン修理センターのお問い合わせ先は、本書裏表紙の内側をご覧ください。

ケーブルについて

パソコンに接続するときは、本スキャナに同梱の USB ケーブルをお使いください。

接続条件は以下のページをご覧ください。

📖 本書 18 ページ「パソコンとスキャナの接続」

USB2.0 対応について

- USB2.0 対応 OS は Windows 2000/XP、Mac OS X v10.2.7 以降です。Windows 98/Me、Mac OS X v10.2.6 以前では、USB1.1 として動作します。
- USB2.0 非対応のパソコン使用時は、USB1.1 として動作します（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
- USB2.0 を使用しても原稿と解像度によっては、スキャンに時間がかかることがあります。また、USB1.1 と比べてもあまり高速な結果が得られないことがあります。
- USB2.0 用インターフェイスボードまたは PC カードによって増設したときには、マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバが必要になります。マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバの入手方法はマイクロソフト株式会社のホームページでご確認ください。
- USB ハブをお使いになるときは、USB2.0 に対応しているものをお使いください。USB2.0 非対応のハブ使用時は、USB1.1 として動作します（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。

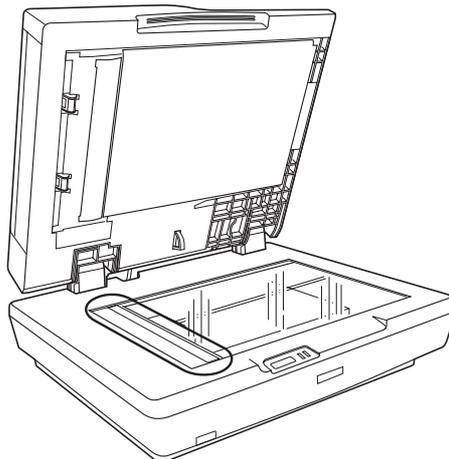
輸送時のご注意

本スキャナを輸送するときは、衝撃などから守るために以下の作業を確実に行ってください。

1 スキャナの電源をオフにします。

2 キャリッジがホームポジション（左側）にあることを確認します。

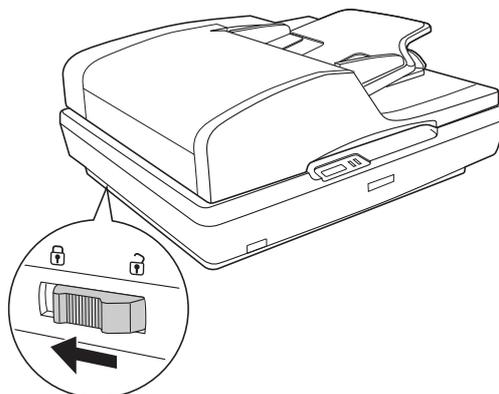
原稿台からのスキャンが正しく終了、またはオートドキュメントフィーダからのスキャンが終了すると、キャリッジはホームポジション（左側）に移動します。



3 電源プラグをコンセントから抜き、USB ケーブルを取り外します。

4 本体左側の輸送用ロックを  の位置までスライドします。

 位置までスライドすると、キャリッジが固定されます。



5 梱包材を取り付け、スキャナを梱包します。

専用の梱包箱と梱包材を使って、開梱したときと同じ状態で梱包してください。正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

！注意 輸送時は、スキャナの上下を逆にしないでください。

以上で、スキャナを梱包する方法の説明は終了です。

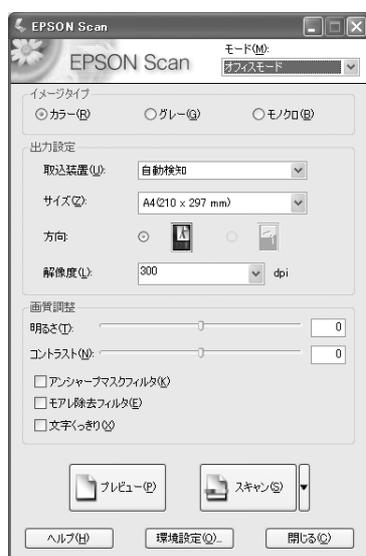
添付ソフトウェアについて

EPSON Scan

EPSON Scan - こんなことができます

EPSON Scan は、スキャナから画像をスキャンするために必要なソフトウェアです。
EPSON Scan には、以下の 3 つのスキャンモードがあります。

<オフィスモード>



<ホームモード>

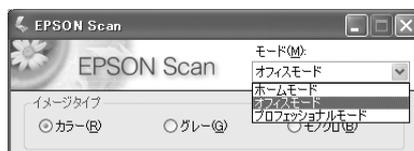


<プロフェッショナルモード>



モードの切替方法

[モード] のプルダウンメニューをクリックして切り替えたいモードを選択します。



操作方法を知りたい

EPSON Scan の説明は、EPSON Scan ヘルプをご覧ください。ヘルプは、画面にある [ヘルプ] をクリックすると表示されます。



添付ソフトウェアの削除と再インストール

削除と再インストールについて

添付ソフトウェアの削除方法

添付のソフトウェアを削除する場合は、以下の手順に従ってください。

参考

Windows 2000/XP、Mac OS X をお使いの方は、ソフトウェアを削除する前に以下の内容を確認してください。

- Windows 2000 でソフトウェアを削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XPでソフトウェアを削除する場合は、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーでは削除できません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアを削除するときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。
- Mac OS X をお使いの場合は、UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファーストユーザスイッチ機能には対応しておりませんので、削除するときにはファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。また、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

Windows の場合	Mac OS X の場合
<p>① [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。</p> <p>② [プログラムの追加と削除] をクリックします。</p> <p>③ 削除したいソフトウェアを選択し、[削除] をクリックします。</p> <p>以降は、画面の指示に従って削除してください。</p>	<p>① パソコンにソフトウェア CD-ROM をセットします。</p> <p>② [Mac OS X] アイコンをダブルクリックします。</p> <p>③ [カスタムインストール] をクリックします。</p> <p>④ 削除したいソフトウェアの横にある  をクリックします。</p> <p>⑤ [アンインストール] をクリックします。</p> <p>以降は、画面の指示に従って削除してください。</p>
Windows 98/Me/2000 の場合	
<p>① [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックします。</p> <p>② [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。</p> <p>③ 削除したいソフトウェアを選択し、[追加と削除] (Windows 98/Me) / [変更 / 削除] (Windows 2000) をクリックします。</p> <p>以降は、画面の指示に従って削除してください。</p>	

添付ソフトウェアの再インストール方法

添付のソフトウェアを再インストールをする場合は以下の手順に従ってください。ソフトウェアを再インストールする前に、前ページの「添付のソフトウェアの削除方法」を参照して、削除しておくことをお勧めします。

Windows の場合	Mac OS X の場合
<p>① パソコンにソフトウェア CD-ROM をセットします。</p> <p>② [カスタムインストール] をクリックして、再インストールしたいソフトウェアを選択します。</p> <p>以降は、画面の指示に従って再インストールしてください。 詳細は以下のページをご覧ください。</p> <p>📖 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」</p>	<p>① パソコンにソフトウェア CD-ROM をセットします。</p> <p>② CD-ROM フォルダ内の [Mac OS X] アイコンをダブルクリックします。</p> <p>③ [カスタムインストール] をクリックして、再インストールしたいソフトウェアを選択します。</p> <p>以降は、画面の指示に従って再インストールしてください。 詳細は以下のページをご覧ください。</p> <p>📖 本書 15 ページ「ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >」</p>

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。お問い合わせ先は、本書裏表紙の内側をご覧ください。

■ 保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」または活用ガイドの「トラブル対処方法」をよくお読みになり、接続や設定に間違いがないことを、必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- ◎ お買い求めいただいた販売店
- ◎ エプソン修理センター（本書裏表紙の内側をご覧ください）

■ 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書裏表紙の内側をご覧ください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守 <ul style="list-style-type: none"> 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 修理のつど発生する修理代・部品代※が無償になるため予算化ができて便利です。 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 ※消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守 <ul style="list-style-type: none"> 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 修理のつど発生する修理代・部品代※が無償になるため予算化ができて便利です。 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 ※消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理	<ul style="list-style-type: none"> お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。 	有償（出張料のみ）	基本料＋技術料＋部品代 修理完了後 そのつどお支払いください
持込／送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドアtoドアサービス	<ul style="list-style-type: none"> 指定の運送会社をご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。 	有償 （ドア to ドアサービス 料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス 料金＋修理代）

■ マニュアルデータダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）のPDFデータをダウンロードできるサービスを提供しています。

マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。

< <http://www.i-love-epson.co.jp> >

仕様

環境仕様

機種名	ES-H300
形式	卓上型カラーイメージスキャナ
外形寸法	幅 468 × 奥行 395 × 高さ 200mm
質量	約 10kg
走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
画像読み取りセンサ	6 ラインカラー CCD
原稿サイズ	A4 まで
最大有効領域	216mm × 297mm
最大有効画素	主走査 10,200 画素 × 副走査 14,040 画素 (1,200dpi)
センサ解像度	主走査：1,200dpi 副走査：1,200dpi
読取解像度	50 ~ 4,800dpi (1dpi 刻みで設定可能)、7,200dpi、9,600dpi
階調	各色 16bit (入出力)
色分解方式	CCD 上のカラーフィルタによる分解 (R・G・B)
読取速度	モノクロ：0.4 msec/line フルカラー：1.2 msec/line (300dpi、ドラフトモード、転送時間含まず)
インターフェイス	USB1.1、USB2.0
光源	白色冷陰極蛍光ランプ

電気仕様

本体

定格電圧	DC24V
入力電圧範囲	DC24 ~ 26.4V
定格電流	1.4A
消費電力	動作時：約 43W 待機時：約 15W 低電力モード時：約 5W
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス B

AC アダプタ

AC アダプタ (A371B)	100V
定格電圧	AC100 ~ 120V
定格電流	0.8A
定格周波数	50 ~ 60Hz

環境条件

温度	動作時：5 ~ 35 度 保存時：- 25 ~ 60 度
湿度	動作時：10 ~ 80% (非結露) 保存時：10 ~ 85% (非結露)
塵埃	一般事務所、一般家庭程度 異常にほこりの多いところは避けること
照度	直射日光、光源の近くは避けること

インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0
転送速度	480Mbps (Hi-speed device) / 12Mbps (Full speed device)
適合コネクタ	標準 B レセプタクル

索引

A

AC アダプタ	6
AC ケーブル	6

E

EPSON Scan	32, 40, 45, 54
------------------	----------------

M

MyEPSON	22
---------------	----

T

TWAIN	40
-------------	----

U

USB ケーブル	6, 19, 52
USB コネクタ	9

あ

明るさ	34
アンシャープマスクフィルタ	34

い

イメージタイプ	32
インストール	12, 15, 44
インターネット FAQ	50

え

エラーランプ	8, 43
--------------	-------

お

オートドキュメントフィーダ	8, 28, 47
オートドキュメントフィーダカバー	9
オートドキュメントフィーダ用コネクタ	9
オプションスロット	9
お手入れ	51

か

解像度	33
画質調整	34
活用ガイド	37
紙詰まり	48

き

キャリッジ	8
-------------	---

け

蛍光ランプ	52
ケーブル	52
原稿台	8, 30, 31
原稿のセット	28

こ

コントラスト	34
--------------	----

さ

再インストール	55
サイズ	33
削除 (アンインストール)	55

し

しきい値	34
仕様	59

す

【スキャナビ】ボタン	8, 46
スキャン	32
スキャンモード	54

せ

接続	18, 20, 24
設置	10
セット	28, 40

て

電源コネクタ	9
電源ボタン	8

と

動作確認ランプ	8
トラブル	43
取込装置	33
取り込み枠	42

ね

ネットワーク	24
ネットワークスキャニングカード	24, 26, 27

は

排紙サポート	9
--------------	---

ふ

プレビュー	41
-------------	----

ほ

方向	33
----------	----

も

モアレ除去フィルタ	34
文字くっきり	34

ゆ

輸送	53
輸送用ロック	8, 10

Memo

商標およびご注意

EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
トラブル解決アシスタントはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
Apple の名称、Macintosh は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律） 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について — 注意 —

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
*一部のPHSからおかけいただく場合
*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042)511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス **KDDI** （株） **スマート** を利用しています。

なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。

*一部のPHSからおかけいただく場合
*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042)511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービスコールホームページでご確認ください。お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

*修理について詳しくは、エプソンサービスコールホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●Dトアトアサービスに関するお問い合わせ先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービスコールホームページでご確認ください。Dトアトアサービスとはお客様のご希望に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

Dトアトアサービス受付電話 **0570-090-090** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ株式会社の電話サービスの名称です。

*新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。

*平日の17:30～20:00および、土日・弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。*Dトアトアサービスについて詳しくは、エプソンサービスコールホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8077 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス **KDDI** （株） **スマート** を利用しています。

なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。

*一部のPHSからおかけいただく場合

*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合

（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。

インフォメーションセンター:042-585-8583

購入ガイドインフォメーション:042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221-7911 東京(042)585-8500 名古屋(052)202-9532 大阪(06)6397-4359 福岡(092)452-3305

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.i-love-epson.co.jp/square/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日・弊社指定休日を除く）

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! <http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス <http://epson-supply.jp>

またはフリーコール 0120-251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005.7(B)

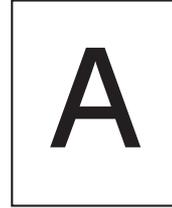
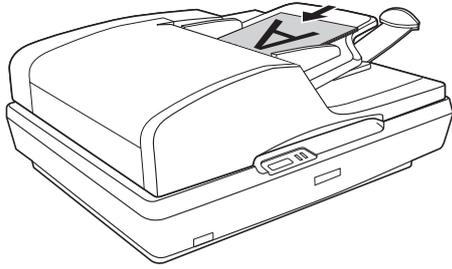


本製品は、PRINT Image Matching IIに対応しています。PRINT Image Matchingに関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matchingに関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

原稿セット早見表

下表はセットする原稿の向きや位置を確認するときにご覧ください。また本書の「原稿のセット」もご覧ください。
本書 28 ページ「原稿のセット」

オートドキュメントフィーダへのセット



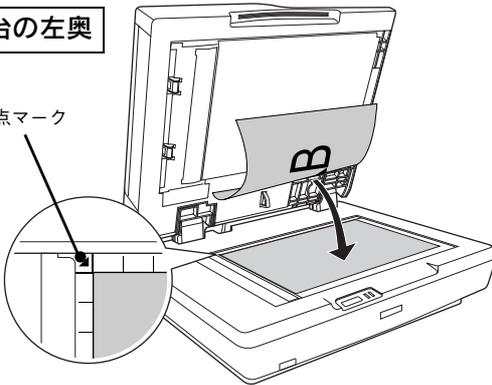
<スキャン後の画像例>

原稿台へのセット

原稿台の左奥にある▲マークに合わせてセットします。

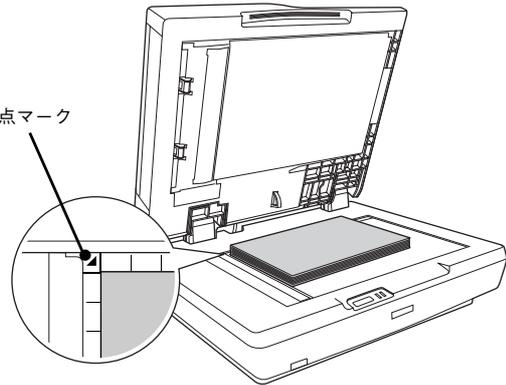
原稿台の左奥

原点マーク

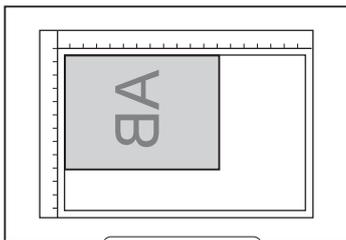


<厚い原稿セット時>

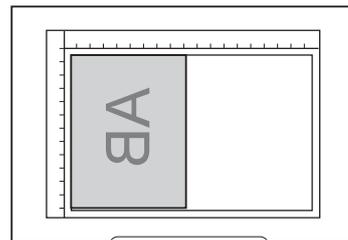
原点マーク



<縦長原稿セット時>



<横長原稿セット時>



410526800